京城日報
朝刊
本日朝夕刊共六頁

石油專賣制 朝鮮も內地に順應
重點配給を一段徹底
明春制令公布 實施は七月頃

政府では石油專賣法案を來る八十一議會提出に決定したに伴ひ朝鮮においても同一步調をとることに方針を決定、十四日田中政務總監談の形式をもつてこの旨左の如く發表を行つた、その內容は全く內地と同一方向を辿るものであつて石油專賣法に對應し、朝鮮は制令をもつて朝鮮石油專賣令の公布を內地と同樣來年四月ごろ公布、專賣の實施は七月ごろとなる見込である、專賣の目的は大東亞戰完遂上石油の重要性に鑑み一段と統制を强化すべく、現物を直接國家において掌握し、重點配給を强化せんとするものである、卽ちそれは統制機構下にあるものを除いた官民需要のみを對象とした販賣、賣買であるが統制下に入る範圍はまづ現在配給規則の施行をみてゐるガソリン、輕油、重油、機械油の五油類と見られ、實施と同時に石油配給統制規則は廢止される、機構その他實施方法など未だ全く不明で目下木野燃料課長が東上折衝中である、かくてともかくここに鮮內も劃期的統制の飛躍をみて石油專賣の實施が明確となつた

積極的協力期待 田中政務總監談

政府に於て は今回石油の專賣制を實施せんが爲別紙要綱に基き石油に關する法律案を來るべき帝國議會に提出すると共に外地も右に準ずることと決定致したる結果、朝鮮に於ても大體之に順應し專賣の體制を採ることに決定したのである

本專賣は石油製品の販賣專賣であつて戰時中の臨時的措置であるが、之を實施せんとする所以は皇國延ては大東亞の興廢を一擧に賭けた今次大東亞戰爭に際會し國防上將又產業上轉に重要基本資材たる石油の中に於ても軍需に對し緊密不離の關係にある官民需用の石油を確保し以て一段と濫費しさる重點配給を實行するの急務なるに鑑み國家自ら石油の現物を把握しつつ併せて其の配分の衡に當らんとするにあるのである、從つて本專賣は原油及石油製造の兩部門に亘るものではないのみならず軍の管理下にある石油も除外さるる譯である

本專賣實施 に伴ひ石油の配給並に配給に對し從來よりも更に一層の改善、刷新を加へ以て適正且つ迅速なる重點配給を期せんとするものであるが他面に於て配給技術、產業の實情等に適應したる運營に考慮を致し些かの混亂をも惹起せしめざる樣措置することとなつて居る

次に既存の民間機構に關しては現在概ね整備せられて居るとは云へ更に經營の改善、合理化に當業者の御協力を須たねばならぬが配給の實際に當つては極力之を利用すべく考慮を拂ひ仍て以て現在の民間機構の充分なる活用の下に現に戰時下實行中である石油の配給統制を一層確保せんとするものに他ならぬ

民間關係者 に於かれては叙上の如き政府の意のある所を諒とせられ本專賣の實現に付政府に對する積極的の協力を期待すると共に石油販賣と雖も從前同樣當業者に於て勵つて業務に御勵せられんことを深く希望して止まぬ次第である

石油專賣法案要綱

ゐる、石油專賣法案要綱左の如し

一、石油は政府の專賣とすること
前項の石油の種類は命令を以て之を定むること

二、石油精製業者は其の製造したる石油を政府に納入すべきこと
政府は前項に依り石油を納付したる者に對し賠償金を交付すべきこと

三、石油の輸移出入は政府の命を受けたる者に限ること

四、石油の販賣は政府又は政府の指定したる者に限ることとし、右の指定を受けたる者及び石油の販賣に關しては命令を以て之を定むること

五、本法に依り納付せしむべき金額の徵收に付ては國稅徵收法を準用すること

六、必要なる罰則規定を設くること

備考―本法の制定に伴ひ石油業法及び作業會計法に必要なる改正を行ふこと

石油專賣法案 戰時臨時立法として議會提出
法案要綱 情報局から發表

【東京電話】政府は第八十一通常議會に提出すべき法律案五十三件についてはそれぞれ要項を決定しつゝあるが、さらに決戰下の緊急要請にもとづき戰時中の臨時立法として石油專賣法案を新に決定して議會に提出すべく去る十日の閣議に上げ閣議に於て慎重檢討の結果これを決定十四日午後四時情報局よりその要綱を發表した、これをもつて今議會提出法案總數は五十四件に達した、尚政府は去る一日の閣議申合せに則して法律案の成案は各省より八日中に內閣に提出され以來法制局においてさらにこれが調整を試みてゐるが、調整のなつたものより逐次閣議に上程、審議の方針通り來る廿二日までに議會提出全法案を決定することとして

商工省當局談

本法は戰時中の臨時立法とすること

【東京電話】商工省では國防產業竝上の最重要物資たる石油の官民需を確保し併せて高度の重點配給を行ふため來議會に石油專賣法案を提出、石油の販賣專賣制を實施することとなり十四日これに關する左の如き當局談を發表した、同法案は戰時中の臨時立法で取敢ず石油製品の販賣專賣のみを期してをり石油共販會社など既存の民營機構を適宜改組して專賣の實施にあたらしめることになつてゐる、なほ同法制定に伴ひ現行石油業法および作業會計法を改正する

當局談 政府は石油の販賣專賣制を實施せんがためこれに關する法律案を議會に提出することに決定せり、本專賣は石油製品の販賣專賣にして戰時中の臨時措置なり、しかしてこれを實施する所以は皇國ひいて大東亞興亡の分るる今次大戰に處し特に國防上ならびに產業上の基本資材たる石油において軍需と密接不離の關係にある官民需油を確保するとともに高度の重點配給をなすの要あるにより政府自から石油の現物を把握し併せて配分の衝に當らんとするものなり、從つて本專賣は原油および石油製造の兩部門にわたるものに非ざるのみならず軍管理下の石油を除外するものなり、本專賣に伴ひ石油の配當ならびに配給面において從來に比し一層改善刷新の要あるところ、配給の實施に當りては適正迅速なる重點配當ならびに配給を所期するにあるも他方配給技術、產業の實情などに應じたる配給運營により混亂を來たさざる如く措置するものとす、しかして既存の民營機構についてはその經營の改善合理化に努めしむべきも本專賣による配給の實際に當りてはこれを極力利用せんとす

國家の方針に順應 星子石油統制會社專務談

石油專賣制につき星子石油統制會社專務は左の如く語る

會社專務は本日東上中の社長から電話で初めて承知した、如何なる內容をもつてゐるものか、如何なる方法でやるのか全然判らない、然し戰時下石油の重要性に鑑み、現在より以上に徹底して統制が加へらるべきとは當然に豫想されたところだ、仄聞するところによれば現在の配給機構には大した變革がないといふことであるが、我々としては國家の方針に順應して行くより他はない

けふの閣議 繰下げ

【東京電話】十五日の定例閣議は貴衆兩院各派懇談會開催のため一日繰下げて十六日午前十時より開會する

武漢周邊に澎湃
重慶擊滅民衆運動
中支軍、十一月中の肅淸狀況

【漢口十四日同盟】中支軍發表（十二月十四日午後二時）＝十一月中における武漢周邊の肅淸狀況左の通り

◇……重慶軍は依然執拗なる態度を持して武漢周邊地區の奪回を企圖したるのみならず各方面における執拗なる作戰によりますます警備を强化せしめたり

◇……湖南、沙市方面のわが部隊は所在の新第六戰區第一線部隊主力に對し强力なる壓縮を加へ同方面の要衝なる■■寺（沙市東南二十キロ）およびその一帶を奪取し午後これを確保するとともに同地周邊の警備に勵行せり、敵はより同方面よりするわが進攻を危惧し■々たり、敵第六戰區はその進攻の再到にして急なるにますます狼狽し全くなすところを知らず潰走せり

◇……中部、岳州方面にあつては依然正面において、われと對峙しありし敵第百三十師に對し果敢なる出擊作戰を敢行し、敵主要陣地七十二を粉碎、壞滅せり

◇……應城方面においてはその南方四十五キロ瀏湖附近に蠢動する敵第百二十八師および新四軍に對し第二師の殲滅戰を展開し多大の戰果を收めたり

◇……敵空軍は下旬、數回に亘りわが占據地域に來襲せるも常にわが空軍と地上砲火の邀擊により痛烈に敗退を喫し中國民衆の怨恨を招來せるに過ぎず

◇……九月以降十一月末迄における武漢周邊の綜合戰果左の如し

敵遺棄死體五、二〇〇餘、俘虜一、八〇〇餘、砲九、重輕機一八、小銃一、二九〇餘

◇……重慶は十一月一日以降武漢地區において全面機關利敵行爲取締り法を他地區に率先勵行して敵重慶政權經濟の崩壞にさらに一段の壓迫を加へた

◇……今や國民政府治下政治、經濟の健康日に新たにして大東亞戰第一周年を迎へ武漢周邊における重慶擊滅民衆運動澎湃として起り東亞新興の機運は盛るしく强化しつゝあり

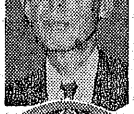
在支公館長會議 十八、九兩日南京で開催

【東京電話】大東亞省設置後中華大使館麾下初の公館長會議はさきに大東亞省總務部と十分協議打合せを遂げて歸任した重光大使の招集により十八、九の兩日南京に開催され蒙疆、華北、華中各公使ならびに同麾下の總領事のほか大使館の漢口、九江、廈門、廣東、汕頭、澳門の六總領事が參集し、特に本省からは、大臣訓辭を携行して今井武夫陸軍大佐および島重信事務官が出席する、しかして重光大使から大東亞省新設に伴ふ在支出先機構の改組ならびにこれに關する新事務方針について說明あり、各公館長からそれぞれ管下の實情報告を行ふが今回の出先機構改組により大使の權限は從來に比し著しく擴大强化され、かつ一元的になつてをり、また各公館長の職責にも多少の變更があるので主としてこの點について意見の交換が行はれる模樣で在支機關今後の運營上重大な意義を持つ會議である

舞鶴海兵團長に 小林昌福少將

【舞鶴電話】舞鶴鎭守府十四日發表 海軍少將■■■■氏現舞鶴海兵團長は■■■■に轉補しその後任として海軍少將小林昌福氏が舞鶴海兵團長に着任せり

日佛印經濟協定交涉開始



【サイゴン十四日同盟】十三日サイゴンに到着した芳澤大使は十四日午前佛印政廳ボアサンジエ外交部長と會見來年度經濟協定交涉に關し下打合せを行つた結果、同日午後七時總督官邸において第一回會談を行ひ、これをもつていよいよ交涉開始に入ることとなつた、しかして本年度經濟協定交涉が著しく遲延し本年七月に至つてやうやく調印された事情にかんがみわが方では今次交涉を可及的速かに妥結に導きたき希望をもつてゐるが、一方佛印側としても日本よりの物資供給交涉なくしては生存の餘地なき現實の事態を深く認識し極めて協力的態度を見せてゐるので今次交涉は順調な進展を見るものと豫想されてゐる

【寫眞＝（上）芳澤大使（下）ドクー佛印總督】

日佛印關係の調整 栗山大使語る

【東京電話】去る十月十五日歸朝した佛印駐在大使府事務總長栗山茂大使は東京に二ケ月各方面との打合せを終つたので十四日午後三時東京驛發列車で歸任の途についたが、同大使は出發に先立ち同日午後自宅で左の如く語つた

日佛印關係は今後歐洲における新事態に卽應してますます調整の必要を强化して行かなければならない、軍事、文化、經濟すべての部面に共同の調整がこれから一層要求されるわけである、日佛印經濟協定に關する交涉についても大體從前のものと同樣の建前で進められるものと思ふが、日本としては大東亞戰爭遂行上必要なものは是非とも佛印から提供して貰はなければならない、日本としても出來るだけ佛印に物資を供給せねばならぬと考へてゐるが、すべては船腹の如何にかかつてゐる、日佛印の關係調整のため設けられた混合委員會も順調に運用されてゐるから今後はこれが機能を大いに擴充强化して大部分の問題は互に現地で急速に處理出來るやうな建前にするのが急務だと思ふ、このためには大東亞省の新設といふことは非常に結構なことであつた、今度も充分本省首腦と意見を交換したが、大東亞省が出來てからは意見の纏まりが非常に早くかつ順調になつて來てゐる

山東省第二次治安强化 二ケ月間の戰果

【濟南十四日同盟】第五次治安强化運動期間中山東省■■■地區は十月四日以來十二月八日までの二ケ月間に左の綜合戰果を擧げた

▲敵遺棄死體八〇二、▲捕虜一七〇、▲鹵獲品小銃一、三五二、同彈藥二、六五三、輕機三、馬匹六

文教制度改革 樞府第一回審査委員會

【東京電話】文教制度改革に關する諸勅令案を審議する樞密院の第一回審査委員會は十四日午後一時より宮城內樞府事務所に於て開催、師範教育令改正の件外六件の勅令案を審議、まづ橋田文相より今回の文教制度改革の大綱に關し說明を行ひ委員との間に質疑應答を交へ、清水、南兩委員よりそれぞれ質疑あり、これに對し詳細な說明をなし午後四時散會した、次回は十六日午前十時より開會される

全產業經濟懇談會 けふ首相官邸で開催

【東京電話】決戰下の要務たる生產力擴充强化を中心に經濟確立を期して政府が全國產業經濟界各部門代表者三百六十六名を招請、東條首相以下政府首腦部と膝を交へて懇談する全產業經濟代表者懇談會は十五日午前八時二十分首相官邸に開催される、同懇談會は去月十五日の生產擴充國民總蹶起會に出席した時局經濟關係者はもちろんこれに金融、交通、農林水產業關係および開拓その他の經濟關係者など內外地にわたるわが全經濟機構の指導者を網羅してをり、まさに時局の重大性を反映し同國家總力を集中して長期生產戰を完遂すべく政府がとくに全產業經濟人の積極努力と徹底を要請する劃期的な企てである、會議は午前八時廿分開會に續いて東條首相より戰時施策遂行のためいよいよ生產擴充に懇切し官民一體努力の誠を致さんとの決意を述べ全產業經濟人の協力を要望、これに對し各出席者より意見ならびに希望を開陳して午前、午後にわたつて有意義な懇談を遂げることとなつてゐる

木造の軍用機完成

【ブエノスアイレス十三日同盟】ニューヨーク來電によれば米航空機會社は去る三月下旬以來軍用機として最初の木造輸送機を試作、近く完成する模樣といはれる、右飛行機は翼長百八呎、全長六十八呎、一千二百馬力發動機二基を裝備し、主として兵員の輸送に當てられるが爆彈も輸送出來るといはれる、同社では試作機の完成後大量生產に乘出す意向といはれる

消息

◇米倉淸三郎氏（釜山商工會議所會頭）新任挨拶のため十四日本社來訪
◇中村高次氏（同副會頭上同）

內閣に簡素强力な行政機關設置の要
翼政會進言
―戰爭經濟體制確立要綱―

【東京電話】翼政會政務調査會では重要物資の生產增强、統制經濟機構の刷新强化などに關し綜合的研究を得べく商工および農林委員會に各小委員會を設け、鋭意研究を重ねて來たが、さる十一日の石炭委員會でこれが基本方針を決定起草中のところ

一、戰爭經濟體制確立要綱
一、基本物資緊急增產對策要綱

の成案を得たので十四日午前十時から本部に政調役員會を開き最後的是正をなし午後二時から總務會、同三時から政務會を開きこれを諮つて正式決定した、よつて同日兩要綱の名を以て東條首相ほか全閣僚に進言したが、これが具體化を要望したが、これは鐵鋼、石炭、非鐵金屬などの重要物資の生產增强に關する事項を一元的に統一し、その綜合的計畫を決定實施するため內閣に簡素强力なる行政機構を設置すべきを進言したることは極めて注目されるところである、なほ基本物資緊急增產對策については鐵鋼、石炭、非鐵金屬、輕金屬を摘出し船舶は別個に成案を得ることとしこれが增產に對しては大東亞共榮圈を通じて重點集中主義で緊急施策を斷行すべきことを强調、國家總力をあげて戰力の增强に邁進すべきの秋、翼政會案は各方面より注視されてゐる、兩案の要綱左の如し

戰爭經濟體制確立要綱

第一 基本方針

根本方針を戰勝完遂に指向し、速かに純然たる戰爭經濟體制を確立するとともにこれに伴ふ强力なる國家的諸施策の實現に邁進するを要す

第二 實施方策

戰爭經濟體制の確立は重點主義にもとづき特に鐵鋼、石炭、非鐵金屬、輕金屬、船舶、航空機などの重要產業の生產增强を目途としあらゆる施策をこれに集中して强力に遂行するを要す、その要目概ね次の如し

一、强力なる一元的行政機構の確立
內閣に簡素强力なる行政機關を設置し、就中左の諸項を實行するを要す
（一）勞務、資金、資材などの綜合的計畫を有機的に決定し得ること
（二）右計畫に對しては各省および各種統制機構を通じ責に任ずること
（三）右計畫において承認せられたる重要產業の企業には本計畫にもとづき資金、資材、勞務などの統制に關する手續を省略して優先的に供給を受くるものとすること
（四）本行政機關は計畫の實施の統制を行ふとともに監査機能を有し、統制運用の適正を期するものとすること

二、戰時產業精神の作興
重要產業その他重要物資企業關係者が眞に國家奉仕、產業報國の至誠をもつて生產に從事するごとく適切なる措置を講ずるとともに功績優秀なるものに對しては論功行賞または顯彰の途を拓くことを要す

三、國家投資の擴大
重要產業における緊急設備の新設擴張については、大膽なる國家投資を行ひもつて當該企業の飛躍的生產增强の急務に應ずるを要す

四、統制方式の刷新
價格、經理、賃金に關する統制方式を刷新し、また企業に對しては適正利潤を認むること、企業擔當者に對して希望を與へさらに優秀業者に對してはますますその高能率を發揮せしむるが如き措置を講じ生產增强の目的を達成するを要す

五、物資配給の改善
重要產業擔當企業者に對する物資配給は簡素敏速に實施し得るごとく統制方式を改善し經費及び時間の負擔を輕減するを要す、なほ地方行政廳に於て行ふ物資配給についても地域的割當の弊を打破する措置を講ずるを要す

六、經濟統制團體の刷新改善
（一）統制會などの刷新
統制會の運營の重點は重要產業の生產增强の施策に置き企業者に對し資金、勞務などに關し要請權限を擴大すべくこれに對し事務の合理化、事務の能率の向上を圖りもつて統制會の機能を十分發揮せしむるの要あり、營團會社、營團などについても前項に準じ刷新するを要す
（二）統制會の運營をもつてしては所期の生產增强を達し難き企業については別に經營組織を攻究するを要す

基本物資緊急增產對策要綱

鐵鋼、石炭、非鐵金屬、輕金屬などは軍需資材としてまた重要產業の基本的物資として飛躍的生產增强を圖り戰時の急需に應ずるの要あり、大東亞共榮圈には豐富なる資源を包藏しこれが開發は着々實効を擧げ實現するところ大なるものあるも、戰爭の進行過程に卽應しさらに各般の事情を勘案し、かつ急迫せる現狀に對し緊急施策を講ずるの要ありと認む

一、前記の重要物資の生產增强に徹底したる重點主義により勞務、資材、資金、電力、運輸を集中動員しもつてその效果を發揮せしむるの要あり、特に勞務、運輸については左に作案した對策の徹底を期せしむること肝要なり

二、增產計畫策定にあたりては統制會などを動員するのほか要すれば國家機構の一部として民間の優秀なる技術者を動員し徹底したる實行案を作案せしめこれに基づき强力に增產を圖り、また右の實施に伴ひ必要ある場合には國家負擔の措置を講ずべきものとす

三、鐵鋼生產增强對策
（一）國內資源の開發
（二）鐵鋼資材の回收强化
（三）鐵鋼配合の根本的是正
（四）在庫資材の調整利用
（五）製鋼設備の調整
（六）價格政策の調整
（七）共榮圈における鐵鋼設備の擴張
（八）鐵鋼統制の强化

四、石炭增產對策
（一）重要炭坑の生產增强
（二）企業整備の促進
（三）增產施設に對する國庫の助成
（四）炭價政策の調整

五、非鐵金屬增產對策
（一）價格政策の調整
（二）增產施設に對する國庫の助成
（三）非常增產對策
（四）休眠鑛區の開發促進

六、輕金屬增產對策
（一）技術の改善と生產效率の增進
（二）生產力擴充計畫の强化
（三）滿洲朝鮮における金屬工業の開發

七、副原料對策の確立

神威顯揚に努めよ
全國神官、神職に訓令

【東京電話】畏くも 天皇陛下におかせられては去る十二日神宮に御親拜あらせられ 天祭の振興を親しく御祈念遊ばされたが、嚴徹の聖意に恐懼感激した東條首相は臨時內務大臣事務管理として十五日附高級神官六百名以下全國一萬六千の神官神職に對し奉務の嚴肅をはかり祭祀を嚴修して神威の顯揚に努むべき旨の內務省訓令を發した

社說 九億貯蓄に擧れ

一

貯蓄は國策に、生產擴充に、資源開發に、或はまた惡性インフレ抑止に、如何に緊要なるかは周知の如くである。然し周知のことにも拘らず、貯蓄はいくらその緊要性を强調しても、强調し切れないほどの重要事なのだ。だから、戰時下の一億國民は、この貯蓄の重要性に徹すると同時に、進んでその實踐を要することは言ふまでもない。殊に十二月は賞與、會社等に於ては決算月であり、農村に於ては收穫物の供出により、金廻りの最もよい月である。この際、年末年始の出費を押へ、貯蓄に振り向けるとは戰時生活の斷行であると言はなければならない。

二

この貯蓄の時期において、本十五日から卅一日に至る十七日間を『年末九億貯蓄達成運動期間』と定め、全鮮二千四百萬國民に呼びかけることは、その意義一入深きものあるは勿論、貯蓄擧揚の上においても期して待つべきものがあると思ふ。この際、全鮮國民は大戰下の國民たるの自覺に徹し、進んで戰時生活を實踐すると與に、一段と貯蓄報國に徹せねばならないことはいふまでもないことである。更に今次大戰が毎日毎日が決戰であるところの長期戰であることを思ふならば、寅にこの期間に限らず不斷に貯蓄を心がくべきであることを忘れてはならない。

三

今年の朝鮮に於ける貯蓄目標額は九億円であり、前年度の六億円に比較すれば三億円を增加してゐるが、その上半期の實績が前年同期の成績三十二%に比し、四十三%といふ好成績であることは喜ばしいことに違ひない。然しこれを以て樂觀し、慨心するが如き者ありとすれば憂なさるも甚だしきものである。わが朝鮮に於ては一部地方に於ける米穀不作などのために、今後の貯蓄は決して樂觀すべきではないのである。故に目標額たる九億円を突破するためには、一層の努力が要請せられるのである。更にわが朝鮮に於ける九億円の目標額そのものは、東京府や大阪府の目標額に及ばざることはもとより、臺灣の十億円にも足らないのである。また一人當りの貯蓄額に於ても、前記各府縣に及ばない。これを考ふる時、假りにも慨心などの出來ないことは言ふまでもない。

四

この朝鮮の貯蓄目標額は、敢て過少だといふのではないが、內鮮二千四百萬人の力を以て、これだけの貯蓄が若し假りに出來ないとあつては誠に面目次第もないではないか。斷じて緊遠が成ることがあつてはならないのである。前線の勇士たちは身命を君國に捧げながらも、なほ貯蓄の增强につとめてゐるのである。この尊い姿を見る時、われ等は三度の食事を二度に減じ一錢一厘と雖も貯蓄に振り向けねばならぬ感激を覺えるのである。けふから『年末九億貯蓄達成運動期間』が始まるに當り、二千四百萬の全半島民衆は一段と貯蓄心を昂揚し、緊立ちで貯蓄に邁るやう希望して已まない次第である。

☆―☆

免稅の特典生かせ公社債
貯蓄組合で買はうよ
統制會（國策引受會社）
日本勸業證券　日興證券　川島屋證券　野村證券　山一證券　藤本證券　小池證券　共同證券

肺患者に…急告…（廣告）
……まちがつた治療法の爲めにあたら人生を兇ふ肺病ロクマク患者よ、早く正しい肺患征服の道によつて治しませう。お醫者の全說を基礎とした『金療指導と治療の原理』と『薬醫療法光明のあなたへ』の二冊の本を、寺から患者への寄贈として無料送呈いたします。迷ふを止めて今スグ『京城日報で見た』と書いて左記へハガキをお出しなさい。そして早くこの方法により肺患を治して喜びの光明にかゞやく日をお送り下さい……。
大阪府 功德山 德林寺

懸賞募集
お灸で病氣を治した實驗
藥草で病氣を治した實驗
健康法で病氣を治した實驗
●藥不足の折柄、藥草、お灸その他療法とか呼吸法などの如き健康法で、家庭で病氣を治した體驗を募集します。●詳しい病狀のほかに、藥草は分量となるべく製法を、健康法は方法を、お灸はつぼを、簡單に誤りなく書いて下さい。●選者、藥草と健康法は築田多吉先生。お灸は駒井一雄先生。●締切 昭和十八年一月末日限り（當日の消印は有效）●原稿の最後に住所姓名を明記し、封筒には「應募原稿」と書いて東京・神田 主婦之友社懸賞係宛お送りください。誌上匿名は自由。
賞金 一採用原稿一編毎に 三十圓也（內十圓は債券）贈呈
詳細は『主婦之友』新年號に發表
東京市神田區駿河台 主婦之友社

新しき日本文學建設の炬火！
文藝五十年史
杉山平助著
最新刊 B6判 四六二頁・美函入 價二・八〇（〒料廿）忽ち重版出來！
來るべき文學が、たとへ如何なるものにせよ、それは過去の文學を揚棄し來つた西歐的個人主義思潮の辨證法的超克の上に立つべきことは明らかである。深く肉に食ひ入つてゐる明治、大正、昭和に亘る過去五十年間の日本文學を明らかにせる本書は、今や新世界の創造を如何に突進しつつ明日の日本の文化に關心を有する凡ての人々に偉大な炬火となるであらう。
【新日本文化史叢書第二回配本】
筈見恒夫著 映畫五十年史【既刊】價一・八〇送二〇
三宅周太郎著 演劇五十年史【既刊】價一・八〇送二〇
堀內敬三著 音樂五十年史【近刊】價一・八〇送二〇
鱒書房

昭森社新刊
風巻景次郎著 日本文學史の構想 A5判・函入 三四〇頁 價三・五〇 〒二〇
在來の日本文學史編纂の方法に對する率直な反省に出發して、何よりも明確な歷史的文學理念を求めつつ、新たなる日本文學史の獨自な構想を樹立する著。
シャルル・ペギイ著 平野威馬雄譯 半月手帖 A5判 瀟洒フランス裝 定價二・五〇 〒一二
機智と哲學のアフォリズムを貫く烈々たるカトリツク的人道主義を見よ。ペギイ唯一の名著本邦初の名譯紹介成る！
【既刊】谷鼎著 歌釋の論理
荒木良雄著 中世文學の形象と精神
文學と教養　文藝的雜談　少國民文學論　現代歌人論
【近刊】モオロア アラベスク　モオロア 知と愛の生活　ラマルティヌ 若き日の夢　カステル 微風の中の死

愈々評判高まる！
鳴海碧子著 結婚三部作
結婚教育
結婚讃歌
結婚建設
各冊B6判300頁餘 價1.50 〒.12
同じ著者によつて 素晴しい赤ちゃん 好評、物語風な新形式になる新育兒の書◇價一・七〇〒一六
二冊とも增刷出來！
時代社 東京牛込かぐら坂

國民醫學叢書 第一篇 乳幼兒の醫學
醫學博士 山本康裕著
一家に一冊・本書を備へ、生めよ！殖やせよ！國の爲
B6判 三七〇頁 價二・二〇
新居格編 男性論 一五一頁 價一・八〇
全國農山漁村文化協會編 增收栽培實技集 同會長 有馬賴寧伯推序 B6判 二八〇頁 價二・〇〇
青春闘病記
必勝一路
琉球の陶器
昭和書房新刊

半島增米計畫强化
農地開發營團發足
第一回委員會

朝鮮の重要たる食糧問題の核心についてこれを戰時要請に應ぜしめるべく國家の强力なる推進力によつて、その近代化を實行完遂せしめるため朝鮮農地開發營團令をさきに公布を見たが、これが具體的發足は情勢の緊迫化につれて愈よ急速を要することとなつたので十四日午後三時から田中總監を委員長とする第一回委員會を第一會議室に開いた、まづ委員會は國民儀禮に始まり、左の通り田中委員長から挨拶あつて

一、設立委員會規程決定に關する件
二、定款決定に關する件
三、設立趣意書、事業目論見書及び收支計算書決定に關する件
四、出資額當基準に關する件
五、設立事務處理に關する委任の件

について鹽田臨時委員の説明があり、議事に入つた、かくて上程五議案を原案通り可決し五時すぎ閉會した、なほ第一回委員會を年明け早々に開き直ちに營團を設立發足をみることになつた、委員長の挨拶要旨左の通り

委員長挨拶

大東亞戰下食糧半島の負荷する責務はいよいよ加重せられこれが使命達成の緊要なるは多言を要しない所であります、しかるにわが朝鮮では支那事變勃發以來官民をあげて食糧の增産に眞摯な努力を傾注し來たのであるが昭和十四年および本年の二回にわたり大旱魃に遭遇したことはまことに遺憾なことである、旱魃に當り激甚な被害を蒙るのはいまさら指摘するまでもなく一に畓の水利不安全なることに基因するものであつて畓の造成改良、殊に天水畓の全面的改良を迅速に遂行するの緊要なるを認め、昭和十五年度以降實施中の朝鮮增米計畫を本年度以降さらに擴充致して急速に遂行せんとしつつあることは各位の御承知の通りである、しかるに朝鮮における土地改良は從來主として水利組合事業として行つて來たのであるが近時統制經濟の强化に伴つて大規模な土地改良事業を水利組合をして行はしむるときは資材や勞力の獲得、工事請負契約關係等においてなかなか容易ならざるものがあり、しかも一面において事業自體は國家の要請上施行を要する場合も生ずるであらうが水組の强制設立が不可能なために事業そのものの遂行を阻止せられるに至るなど種々實行上に困難なことが生じて來るのである ここにおいて朝鮮增米計畫も方針通りに遂行せしむるため國の代行機關として營利を目的としない特殊法人たる朝鮮農地開發營團を設立して農地開發事業なる事務形式をもつて土地改良を行はしめんとすることとなり、今回朝鮮農地開發營團令の制定公布をみるに至つた次第である

本營團の設立事務は同令附則中の規定によつて朝鮮總督の任命する設立委員において處理することになつてをる關係上こゝに各委員の御參集を煩はしたのであるが年末御多忙の折柄にも拘らず御出席得たことを厚く御禮申上げる

以上簡單でありますが一言以て御挨拶と致します

愈よ耕地圖作成
農業計畫策定に資す

國土計畫的見地に基づく朝鮮農業計畫策定準備のため總督府は十五日各道に農林局長通牒をもつて耕地圖作成を指示することになつたすなはち農耕地現況調査、農作物作付現況調査、農產物生產高調査、自小作現況調査、農耕地分散狀況調査、小作地等級調査及び等級決定資料、經濟計畫の樹立、個人別測量の決定、土地利用是正、開發及び灌漑限定地調査、小規模土地改良施設實行、農地管理及び農地價格統制等の農業再編成、生產、供出、配給の指導、職當の基本資料とするもので從來の非科學的な計算をして科學的調査に基礎をおいた計畫を移行することとなり第一歩として本耕地圖作成をみることになつたものである、作成要領は明年三月末までに朝鮮地籍協會をして全耕里、一洞につき、一里縮十五枚、總數八十二萬枚を作製せしめるものである、この經費百廿萬円は一部國庫負擔、主として地方費において支出されることとなつた、これが完成されれば從來の全農業計畫樹立の基礎の薄弱たりし非科學性が相當打破され、科學の强力な礎石の上に立つこととなる

中古自動車
販賣統制を業者側から强く要望

鮮内における自動車販賣は新車について購入許可制となつてゐるため必然的に統制されてゐるが、中古車及び部品については價格、販賣ともに自由に放任されてをり最近、陸上輸送機關の要請からこれが修理による再生自動車として盛んに賣買されてゐる傾向があり、その賣價は修理の不完全、價格の不當吊上げが行はれ陸運界に及ぼす惡影響も相當大なるものがあり、自動車販賣業者の統制强化と共にその厚生と販賣統制が業者の側から强く要望されてゐる

内鮮滿輸送會議
總督府で愼重開催

滿洲國および北支から内地へ送る重要物資の輸送關係を根本的に改善するための大陸物資輸送協議會第一日は企畫院鈴田第五部長、江口調査官ら關係官の參集を迎へ十四日午前十時から總督府第一會議室および遞信局會議室にて三分科會に分れて開催審議した、十五、十六兩日も開催される

本年度
釀造石數二割減

本十七釀造年度における淸酒、藥酒の釀造石數は財務局で檢討中であつたが、現下の食糧事情にかんがみ前年度より二割の減石を斷行することとなつた、なほ十四釀造年度において二割を減石してあるので昭和十三年釀造年度釀造石數の六割四分に相當するもので右減石に對して朝鮮中央酒類配給組合では配給統制强化を考慮中である

田中鮮銀新總裁
來る二十一日着任

鮮銀新總裁田中鐵三郎氏は來る二十一日『あかつき』で赴任着任するが着任にさき立ち十六日鮮銀東京支店において前總裁松原純一氏との間に事務引繼を行ふ

府内の歳末商況
―京城商議が調査―

決戰下の歳末も目睫に迫つたので京城商議では來る二十日から年末にかけて調査課員を總動員し府内各商店街の歳末商況調査を實施することになつた、調査項目は商品の仕入難に販賣狀況、賣上高、掛合せ公價の消化狀況、商品の寶行狀況、闇取引の實情等である

共榮圈物動計畫

【東京電話】經濟部會では、大東亞共榮圈全地域を網羅したる物動計畫私案を樹立すべく先般來企畫し金光庸夫、川島正次郎、松村光三、上田孝吉、高見之通氏等が中心となつて懇談會を進めてゐたが、この程大綱成案を得たので近く民間側の意向を聽取すべく各民間產業團體代表との懇談會を開催して原案に民間の意向を織込み檢討を加へて大東亞審議會その他關係當局へ私案として提出することとなつた

今議會も短縮か
貴院年内に事前審査

【東京電話】貴族院調査會では議會への政府提出議案に對する事前審査を全部年内に遂げることに決定した、こんどの議會提出案をいづれも時局上緊要事案のみに限定せる政府の意向にかんがみ、極めて可及的圓滑なる運行が豫想されるので、明春の休會期間中に各會派の所屬調査機關において右原案に對する檢討を加へそれぞれの態度を決定の上休會明け議會に臨む建前をとつてゐる、從つて議會での審議は迅速に進行し會期も相當短縮されて自然休會入りとなるものとみられる

朝鮮信託總會

朝鮮信託では來る二十八日午前十一時から本社において定時總會を開催、當期利益金處分案(配當年八分据置)取締役森五郎、同山口重政兩氏任期滿了につき改選、監査役金森基氏辭任につき補選その他を附議する

港運重役決る

【釜山】釜山港運荷役一元化のため設立準備中の釜山港運荷役會社は社長西本榮一氏(釜山商議副會頭)の外專務取締役辻胃本(釜山)▲常務取締役黑瀨九州男(朝郵)、潮村彦雄(朝運)、大島又七(大池)▲取締役福田勘助(米倉)、古賀文藏(朝日組)、友久三藏(丸角組)、高井春五郎(西日本)、末次廣次(昭和海運)▲常任監査役稻賀眞一(物產組)、光本小四郎(朝鮮海運)の諸氏と内定した

イリコ組合統制

【釜山】慶南道產〝イリコ〟は現在釜山イリコ、統營イリコ兩配給組合が配給の圓滑を期してゐるが道水產課ではこれを一元的に統制するため兩組合を解消し、慶南道イリコ統制組合を結成することとなつた

本社受託献金 (十四日受付)

國防献金(陸軍)

百三十五圓　京城府新堂町西鶴町會一同

百圓　京畿道富川郡素砂邑深谷里　横尾龍太郎

七十五圓京城土木合資會社仁川出張所大工一同▲六十四圓九十錢仁川商業學校職員生徒一同▲六十圓日本製粉仁川工場從業員一同▲五十圓仁川殖產銀行貯蓄課職員一同▲四十四圓三十八錢京城明星女學校生徒一同代表國本蕙▲二十五圓朝鮮遞信事業協會職員一同▲二十四圓五十四錢典農町六〇三松原際子▲二十二圓李王職々員一同▲十九圓二十一錢典農町五八九張本仁錫▲十八圓旭町二ノ六一喫良喜仲居一同▲十七圓三十九錢典農、清涼里、踏十里町會一同▲十六圓二十錢旭町二ノ六一喫良喜從業員一同▲十三圓五十錢寶金町三ノ三二六赤尾彰子▲十三圓五十錢典農町五八九鈴川和作▲十三圓十三錢弘濟町新山公立國民學校第五學年五組一同▲十圓陸軍飛行學校食堂吉田組▲十圓京城府遊覽町一二八菊谷榮▲五圓二十二錢仁川公立商業學校第三學年丹山邦雄▲五圓十四錢同昭和西公立國民學校六年黃山相男▲五圓京城府南大門通一ノ六八岩田永子▲五圓仁川公立商業學校二ノ三金子彰昭▲四圓七十三錢京城孝昌公立國民學校三ノ四國本明子▲三圓七十八錢仁川龍岡公立國民學校五年綾部正俊▲三圓六十三錢仁川龍岡公立國民學校一學年綾部耕代▲三圓三十六錢仁川昭和西公立國民學校四學年萬治慧蓮▲二圓十五錢

國防献金(海軍)

二百十二圓八十錢　仁川府京町二四〇玉植商店々員一同

百三十五圓　京城新堂町西舞鶴町會一同

百圓　仁川府元町公立國民學校職員、生徒一同

七十五圓京城土木合資會社仁川出張所大工一同▲七十二圓二十八錢京城西軒町五一飯谷昭二郎▲七十圓仁川商業學校職員、生徒一同▲六十圓日本製粉株式會社仁川工場從業員一同▲五十六圓九十錢李王職々員一同▲五十四圓仁川公立商業學校卒業生一同▲三十圓京城府旭町二ノ六一喫良喜瀨川マサ▲二十五圓朝鮮遞信協會職員一同▲二十五圓仁川府花町一丁目河津賀志枝▲二十圓京城彰德家庭女學校第二學年菊組一同▲六圓京城府淡路年隊ラツパ隊一同代表新井長植▲國祭町得三加一郎▲三圓十五錢水原郡水原邑本町一ノ三〇白川榮作▲七十錢仁川府宮町高木はるみ

京城梅湯公立國民學校大山和枝外

計金一千七百六十六圓五十九錢也

累計金八十三萬九千六百六十七圓九十六錢也

皇軍慰問金(陸軍)

十二圓仁川昭和西公立國民學校生徒一同▲八圓八十錢京畿公立商業學校平山秀一

皇軍慰問金(海軍)

百圓　朝鮮無盡株式會社仁川支店職員一同

七十八圓四十錢仁川府鶴石町昭和製鹽所從業員一同▲五十圓同仲町源野鍛鍊部生徒一同▲二十圓同昭和西公立國民學校兒童一同

小計金一百八十二圓二十錢也

累計金二十一萬四千五百八十五圓八十三錢也

鮮内防空監視隊慰問金

二十圓仁川元町公立國民學校職員生徒一同

累計金一萬六千四百十九圓二十四錢也

九軍神顯彰金

累計金二千七百十二圓十八錢也

總計金百七萬三千四百七十五圓二十一錢也

NTN
東洋ベアリング
大阪・東京・名古屋

夕刊後の市況(十四日後場)

朝取短期

銘柄	大引	高値	安値
朝新	―	一〇七・三五	一〇七・三五
東新	一〇一・三〇	一〇一・六	一〇〇・九
鐘紡	―	―	―
同新	七五・二	七五・五	七五・二
高周波	七三・五	七三・九	七三・五
商船	―	八五・〇	八五・〇
三重新	―	―	―
小林	四九・六	四九・六	四九・五

大引　三・〇一分

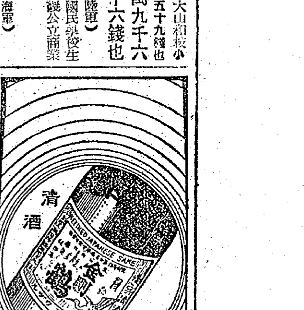
大株短期

銘柄	大引	高値	安値
大新	七三・六	七三・七	七三・一
鐘新	七六・〇	七六・〇	七五・六
鐘紡	一三八・四	一三八・九	一三八・四
東紡	一四四・六	一四四・六	一四四・〇
日石	七四・一	七四・六	七三・八
日立	八五・五	八五・五	八四・九
東新	一〇一・二	一〇一・七	一〇一・〇
帝人新	六七・二	六七・七	六七・一
郵船	九〇・五	九一・〇	九〇・五
商船	八四・七	八五・二	八四・七
三重工	八九・一	八九・四	八九・〇
神戸鋼	八四・七	八四・八	八四・五

大引　三・三二分

東株短期

銘柄	大引	高値	安値
東新	一〇一・六	一〇一・九	一〇〇・九
郵船新	七五・五	七六・〇	七五・一
三菱重	八九・四	八九・五	八八・九



文化
大東亞戰爭第二年
斬込む氣持 (6)
平沼文甫

勝報が傳はるたびに我等は歡喜し興奮した。歡喜と興奮の度が重なるに從つて、自信が度を過ぎて油斷になりがちである。我等は今少しばかり思上つてゐるのではないだらうか。

戰が何といつても戰爭の第一目的は勝つことにある。勝つてどうするなど、第二、第三の目的である。〝第二、第三の目的〟を云々するのは、日和見主義の暢氣な態度だ。戰はお前達がやれ、然し分捕品の分配には俺も與るぞといふ狡猾いやり方である。戰に要する一切のものが、常時に要するそれの幾千倍、幾萬倍であるとも知つてゐるし、戰のない平和な生活を愛することにおいても人後に落ちない。それにも拘らず、一戰なしには平和な生活が維持されないことが分つたときに始まつた戰爭であり、負けたら逢ふべき目の悲慘さを知つてゐる故に勝たねば止まない戰爭である。

何を措いても先づ勝たねばならない。負けたらすべてを剝ぎとられるやうに、勝つてすべてが得られるのだ。我等が身に着けてゐる一切のものを出しても勝たねばならない。そして國民の誰でもが戰爭を遂行する主體でないものはない。勝つて誰でもが享けるべき榮譽は、負けたら誰でもが逢ふべきひどい目に同等する。

戰が始まつてこゝ一年間、誰彼もやつて來たことは、何一つ敵に向つて發射された彈丸と矢でないものはなかつた。百姓が流す汗の一滴、勞働者がふり上げるハンマーの一振り、文士が書く一行の文章等々、このすべてが、やる人自身が意識するとしないとに拘らず、すべて戰爭といふ大きな仕事に國民のすべての働きが役に立つといふことを知つたが故に、自分の職域に誇りを感じ、自分のやつてゐる仕事が戰線の一部であると同時に、僕は責任の重大さと同時に張り合ひと誇りを感ずる。

勝報を聽くたびに嬉しいことは事實だが、嬉しさを享樂するためにやつてゐる戰ひではない。勝つためにやつてゐるのだ。

僕は文章を書いてゐる。文章は戰勝に役立つ。戰勝は國家理想の實現に役立つ。國家理想の實現は世界史の前進に役立つ。

一勝懸命に自分の仕事に忠實でありたい。敵陣に斬り込む氣持で文章を書きたい。

不連續線
宿敵

きのふ師走の十四日には、全國で義士祭が行はれた。卽ち、大石良雄以下四十六名が、仇敵吉良上野介を襲つて、臥薪嘗膽、遂にその宿志を果し得た日である。

積怨こめた義士の刃の露と消えた吉良上野介は、時に六十二歳であつたが、あの時の義士の心を、今のわれ等の心として、目指す仇敵に向はねばならぬ。しかも、世界の吉良上野介ともいふべきルーズベルトは、明年が正に六十二歳である。

〝朝鮮樂劇團〟
明春内地公演

戰後半島の大らかさや、朝鮮徵兵制度實施の喜びと感激を傳へ、我等の氣持ちを内地同胞に知つて貰はうと、朝鮮樂劇團ではこれを懇切な藝術と娛樂に仕組み内地各地公演の構を練つてゐたがこのほど吉本興行松竹本社との折衝成り、一行五十餘名は左の日程で明春各都市訪問公演の途に上る

一月廿七日京城を出發▲二月一日から四日間東京九段の軍人會館に▲續いて京都に赴き同地朝日會館に二日間▲大阪朝日會館に三日間

以上一本立て公演を行ひ、これを終つて大阪大劇に二週間、東京國際劇場に二週間を松竹少女歌劇の公演と合併で競演の形をとる

◇南映發表總督府推薦　十二月八日を中心に封切つて絶對な國民的感激を呼んだ東寶映畫『ハワイ・マレー沖海戰』(大本營海軍部企畫、海軍省後援)と日映記錄映畫『東洋の凱歌』(比島派遣軍報道部製作、陸軍省後援)の二大作が此ほど總督府選獎映畫と決定した

文化だより

◇田中富夫氏　東寶映畫京城出張所長に就任

◇田中三郎氏(社團法人朝鮮映畫配給社長)業務打合せのため十四日上京、滯在約二週間の豫定

愛國百人一首解說 【四】
楠田敏郎
武人と學者

文武兩道といふが武士が實踐を嚴たる衝擊として詠じた歌も、文士が自負する歌識と、他に矜へたりとする禮儀とを歌つたものも、强い迫力さへ持てば效果は同じであるといへる。こゝにその例を擧げてみよう。

いのちより名こそ惜しけれもののふの道にかふべき道しなければ　森迫　親正

あぢきなやもろこしまでもおくれじと思ひしことは昔なりけり　新納　忠元

君が代を思ふ心のひとすぢに吾が身ありとはおもはざりけり　梅田　雲濱

森迫親正は十七歳で戰死した花のやうな若武者だが、武士は名こそ惜め、御國のために死ぬのは勇る姫きであると詠じて、眞の〝武道〟を示し、かつ强調してゐる。十七歳の稚なさで、この心境に達し得たのは驚くべきであると共に、日本武士道の鑑として存するところを示し、また後世の人々を起たしめる力になつた。親正は大友宗麟の臣で、島津義久の兵が高鍋城を攻めたとき、兜にこの歌を認めた短冊を結びつけて居り、首級をとつた者がその心根を憐れむと共に、その覺悟に感じたといはれる。

新納忠元は、島津義久から三代に仕へた勇將で、鬼とも呼ばれた。この歌は忠元が七十を越えた後に、豐臣が起つて主君が出陣するに際しお供を願つたが許されなかつた時、盛んな軍勢の列を見ながら、老いた我身を口惜しがつて詠んだものである。戰ひに出られなかつた忠元だけに、心外であつたと思ふ。この歌は殊きの感情であるのに、〝わしはまだやれるのに主君がお許し下さらん〟と無念がつてゐるところがあり、歌として味はひも持つてゐる。

梅田雲濱は時代を異にして、幕末の志士であるが、心は一つである。君の御代になし奉るべきことを考へるより外には何もない。ましてや、小さなわが生命など顧みることもないといつてゐるのである。〝わが身ありとは〟といふのは、梅田雲濱が生きてゐることなどは意味がないといふこと。その雲濱は若州小濱の藩士、早くから勤皇の志を立て、九州及び京都、江戸等を歩いて志士と交はり、天下の形勢が急なるに及んでは、身を挺して幕府の策謀を阻まうとした爲め捕へられた。

行く川の淸き流れにおのづから心の水もかよひてぞすむ　德川　光圀

もののふの兜に立つる鍬形のながめしはは見れどあかずけり　田安　宗武

光圀は天下の副將軍、宗武は將軍吉宗の子である臣で、同じに取扱つてよい。二人とも德川の天下に甘んじて居られず、大義に從ひ、國學を修めて大日本は幕府のものではなく、京に在します御方のものであることを明かにした。光圀が行く水の淸きにわが心をも澄ませよといつてゐるのな、日本人としての心の方向を示したもの、田安宗武が説いてゐるのは武と歌とが國の基礎であるといふことだ。德川にこの二人が出たのは皮肉であるが、日本人には日本人の血が流れてゐることを證據立てる。宗武は、武士が死に行く場合に兜にいただく鍬形をつけてゐることを稱へよといつてゐる。それがこの歌の生命であるといつてゐる。

兜の前には、ながめ侶の外に歐羨侶、三鍬侶など種々ある。これをいつ見ても飽かぬといふのは、武士の心構へをあらはしたものであり、宗武自身の覺さもそこに出てゐる。この歌からみても宗武が國學を學んでゐたことがわかるであらう。

千代へぬる書もしるさず海つ國の守りの道は我ひとり見き　林　子平

われを我としろしめすかや天皇の玉のみ聲のかかるうれしさ　高山彦九郎

遠つ祖の身によろひたる緋縅の面影浮ぶ木々のもみぢ葉　蒲生　君平

幕末志士のうちでも、最も先覺者であり、非常に特色のあつた三人の歌が揃つてこの百人一首に入つたことは欣ばしといふべきか。

林子平は海防論者で、日本の海をこのまゝにして置いてはならぬといひ〝三國通覽圖説〟や〝海國兵談〟を著し、世人を驚したが老中松平定信のため發賣禁止され、憂憤して〝親もなし妻なし子なし版木なし金もなければ死にたくもなし〟と詠んだのは有名な話である。この歌は、自ら進んで海防のことを研究した自負を詠じたもので、まだ日本に海防の書が一册もないことを歎いてゐるのでもある。

高山彦九郎が京都の三條大橋に土下座し、皇居の御築地にすぎるのを悲しんで醜草にすぎないと歎きながら、必ず大君のみ代になし奉るとお誓ひ申上げて泣いたのは誰も知つてゐる。全國を行脚して同志と交はり、また大いに説くところがあつたがのち九州に至り、寛政五年に久留米で自刃してゐる。時局に憤激したゝめだとしかその本當の原因は知れてゐない。歌は、ある事件に際し、長き過りの謁を賜つた時、その光榮に感激して詠んだもので、卑しき侍でしかない身を御存知あらせられ、み聲を下された有難さに泣いてゐる彦九郎をさながら見るやうである。〝しろしめすかや〟は御承知下さるかといふ意である。いささか難解だが、眞情人をうごかすものはたしかにある。

蒲生君平の歌は、たゞの自然描寫とみても面白いが、このなかには祖先の多くが血を流して國を護り、また大君のみ代になし奉るべく戰つたのを偲ぶ心が流れてゐるのである。楠木正成一族、新田義貞一族、菊池武時一族、その他の人々が緋縅の鎧を着てゐたとは思はぬが、君平の眼にはさういふ人達が立つてゐるやうに見えたであらう。〝よろひたる〟は緋縅の鎧にかけた言葉で、着てゐるといふこと。

この人は宇都宮の生れ、十三の時には既に楠木、新田の忠烈を知つて古典研究をはじめた。高山彦九郎を慕つて東北に行つたが逢へず、諸所を歩いた。京に上つて足利尊氏の像を〝鞭で打つ〟たり、叡山から皇居を拜して歎きを詠つたりしたのも有名な話である。歴代の山陵を巡拜し〝山陵志〟を出版したのもこの人、さういふ事實から考へ、この歌は一層の觸さがある。

富士の嶺に登りて見れば天地はまだいくほどもわかれざりけり　下河邊長流

時を同じくして、この歌のあるのを考へてみねばならぬ。長流も盛に國學を究めた人としてに過ぎぬが、江戸時代の人として、若いうちに京都に移き、木下長嘯の門下となつた。それは朝臣の臣でありて幕府の臣でないといふのを、無言のうちに示したものであつた。歌を愛好し、萬葉古今集を書寫しながら殆どそらんじたといはれる。

幕府きらひのため、水戸光圀が長流の名を聞いて招かうとしたときも應ぜず、契沖を推擧してゐるのでもわかる。

歌は決して風景を詠んだものではなく、人間共が國に分れ、城を作り、陣をかまへなどして、さらに議論喧々たるを嗤ひ、天地は空と、海と、陸とにしか別れてゐないではないかといつてゐるものである。すこし凛然としてゐるやうだが、そこにまた白さがある。萬葉の百人一首とかいつて〝ちゃうりゆう〟と讀ませてゐるが、長流が〝ながる〟と讀む方が正しいと私は思つてゐる。

隨想錄

ある地方を視察した軍人が田舍道を通つてゐると學校へ通學する兒童が整然と列を組み軍人に會ふと丁寧に敬禮をする▲これが京城地方では敬禮する者もあるし知らぬ顔をしてゐる者もある。この事實を指摘して右の軍人が學校の先生に話すと▲さういはれると有難い様ですが却つて私達は心苦しい、惡戲さかりの頑是ない兒童は學校の先生が教へた通りにはなかなかやらないものでそれは自分たちの過去を振り返つて考へてもさうであつた▲處がこの半島の兒童たちは道で軍人に會つたら丁寧に敬禮をせよといはれた通りに實行してゐて形だけを見れば非常に綺麗しいが内心からその氣になつてやつてゐるのかどうか▲敬禮したりしなかつたりする京城あたりの兒童の方が純眞な子供らしさを發揮してゐるのではあるまいか、御殿勤番といふ姫きものが兒童のうちから培はれるのでないかといつも心を痛めてゐる次第だ」と述懷したといふ▲慇懃ほどイヤなものはなく禮儀なきに如かずだが禮儀から内容を變へてゆくことも一方法、その何れを採るかは時と場合によるとしても精神のない人形の姫き人物を作ることは眞個の教育ではない、教育者も爲政者も心すべきことである。

京日歌壇　吉井勇選

京城　都崎　至

出來ぬこと普しきことと知りながら今日なほわれは生きて行くかな

風ふく日ただ一人山に登りたく家を出でにき夕暮時に

[illegible]里　蜂谷　望平

朝鮮の田舍に住めば久々の湯浴みここちもひたにうれしも

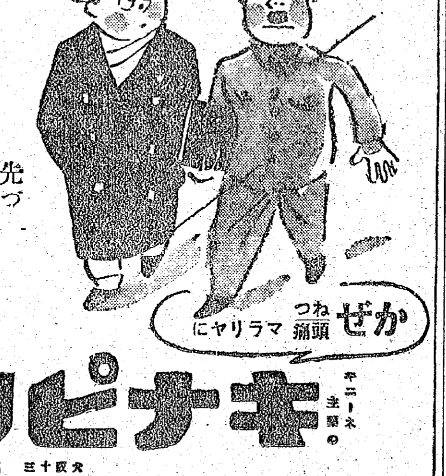
京城　宮　新二

散りのこる莖ずれかすかに風わたり雜木林は夕さりにけり

【締切】十二月十五日締切

結核患者へ…急ぐ　贈呈
眞劍な努力の集積
國難といはれた結核の防止と治療の優れた力を總用すれば意外に短期に征服することが出來る。結核菌の制壓、新研究や、患者の各個の努力の集積により近時益々世評高まり極めて好成績をあげてゐる本部の實際を知り一日も早く光明を得られよ。
結核患者の是非知るべき貴重な參考資料〔無代〕による…大阪府…申込次第一切無代で急送す

スルフォンアミド劑の大量療法に!
靜脈用　ポンジール注射液
本劑は一回〇・六瓦～一・〇瓦の大量を靜脈内に注入し得るが故に内服スルフォンアミド劑の企及し得ざる效果を期待せらる。
適應症　急・慢性尿路疾患、丹毒、敗血症、中耳炎、膀胱炎、腎盂炎、產褥熱、其他化膿性諸疾患に賞用せらる
包裝　一號(5% 10cc) 5管入 10管入 50管入
二號(10% 10cc) 5管入 10管入 50管入
製造元　東京市日本橋區本町二丁目　萬有製藥株式會社
出張所　京城府永樂町一丁目四十四



先づ寒さに打ち勝て!
今年は、肩掛襟巻止めませう
キニーネ主劑の
キナピリン
三十錠入　高橋盛大堂製藥所

一錠のアイフを
貴重な戰時衛生資材!
一服必中の御活用を!
新生アイフは單純な消化劑や酵母劑でもなければ、胃酸劑でもありません。主藥が胃腸の弱腸、分泌、運動、吸收機能の異常等器質的機能的障害を除いて諸症狀を寛解消散せしめるは勿論、病變せる消化器官をその根柢から修復强化し、榮養・病源・抵抗力をも增强せしめる等、病源・對症兩治療と榮養補正の三作用を兼ねた綜合胃腸藥であります。ですから慢性の胃腸病には打つてつけの治療劑として賞用せられます。
【定價】錠劑・粉末各一円五十錢　發賣本舖　大阪市東區谷町西之町　昭和商會
慢性胃腸病には　新生アイフ

商業登記公告

[illegible]

公示催告

昭和十七年(モ)第二八七號 … 朝鮮織物株式會社

第貳拾期決算公告(昭和十七年十月三十一日現在)

資產ノ部 / 負債ノ部 … [illegible]

朝鮮光音工業株式會社

貸借對照表(昭和十七年…日現在)

[illegible]

心構へも新たに 聖慮に應へ奉れ
伊勢神宮御親拜の感激
安藤副總裁 翼賛會放送

【東京電話】曠古の征戰下畏くも 天皇陛下にはその一周年に當り去る十二日親しく神宮に御參拜皇祖の大御前に御告文を奏せられ有史以來の御盛儀を行はせられたが一億赤子は恐懼措くところを知らず、心頭高く御稜威を仰ぎ御仁慈に畏み赤心忠誠殉義の誠を捧げ宸襟を安んじ奉らんとをあげて誓ひ奉つたが十四日夜安藤翼賛會副總裁は午後七時半からAKのマイクを通じ謹んで聖慮の畏さ皇威の弥なさに感激一億新なる心構へをもつて大御心に應へ奉るべきを全國に放送した

畏くも 天皇陛下におかせられましては今度とくに神宮に御參拜遊ばされ御親ら皇祖大神の大前に御告文を奏し給ひ御親拜の儀を行はせられましたる趣を拜承致しましてたゞたゞ恐懼感激の至りに堪へざる次第で御座います、今回の如く征戰の最中に於て 陛下御親ら神宮に行幸あらせられ皇祖の大御前に御親拜遊ばされると申すことは神宮御鎭座以來未だ曾つて御先例のあらせられぬ御ことと承り、さらにまた今度大神の大御前に御告文を奏し給ひましたる聖旨はさきに米英に對して戰を宣し給ひましてより正に一年、この間におきまして皇軍の收めましたる赫々の戰果はこれ偏に大神の御神德によるものと恐察されて、畏くもかつは未だ時局の前途いよいよ重大にしてまさに我國一億いよいよ國家の總力をあげて戰に邁進せねばならぬ、此秋 陛下御親ら身を以て萬民を率ゐさせ給はんとする深き叡慮よりなほこの上に皇祖御神靈の御加護を仰がせ給ふ畏き御儀に出でさせられたるものと畏れ承りまして眞に畏れ多くかしこき極みと存じ奉る次第で御座います

今日この全く御先例のない神宮御親拜の盛儀を拜承致し聖慮の程を畏み奉ると誰か涙を垂れて陛下の御前にひれ伏し過去の非を改め假令官民其分を異にしその所を別にするとも死なば諸共との覺悟を決めて互に同心協力せめては國内のことなりとも宸襟を惱し奉るが如き不孝の赤子、不忠の臣たる謗をうけざることを願はぬはないであらうと存ずる次第であります、わが國は今日國家の危急存亡に關する戰を戰ひつゝあるのでありまして實に前古未曾有なる國家吉凶禍福を分つ重大なる岐路に立つてゐるのであります、この秋天皇の至上命令を拜持、國の御楯として戰ひの務めに服する夫であり妻であり親子兄弟でありまた隣組の人々であることに深く思ひを馳すべきであります、從つてまた官界といはず民間といはず互しく共に戰に勝つために國家の要請する職務を分擔して 陛下に仕へ奉ることを篤と省察致さねばならぬと存じます ここに至つてはじめて億兆一心國家のあらゆる力が戰力増強となるのであります、肇國以來萬世一系の皇統連なる神慮に育まれ宏大なる皇恩に浴しまして一億萬民維系の日本國に生れ七生報國の日本魂に生きる私共皇國臣民は億兆一心祖先の遺風を顯彰致しまして何れのときをか待つべきでありませうか、私は宣戰の大詔を拜讀致しまして『皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ』と宣はせ給へる一節に至る毎に皇威の洪大なる神靈と宏遠なるわが國體の雄大に無限の感動を窺じ難く腕打ちふるふを禁ゆる次第であります、この度畏くも神宮御親拜の聖旨の程を畏れ承りましてますますその感動を深く致しまする と共に今後の如く時局の容易ならざるを自覺致し『億兆一心國家ノ總力ヲ擧ゲテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ』と仰出されましたる大詔の御旨に應へ奉るべく恐懼反省して大政翼賛、臣道實踐もつて大御心に應へ奉らんことを深く心に誓ひまた國民各位に願つてやまざる次第であります

元祿快擧を偲ぶ
討入日に義士を語る會

元祿快擧の史實を訂正し併せて四十七士の忠烈を偲ぶ『赤穗義士を語る會』は討入日にゆかりある十四日午後七時、天晴會青年部主催の下に同好者卅餘名が集つて京城大和町二ノ三丁目町會事務所でひらかれた まづ二禮二拍手、天晴會の信條とする『神ながらのこゝろ』齊唱ののち、明治元年十一月五日、明治天皇が東京行幸の御砌り泉岳寺に勅使を差遣、大石義雄以下に賜ひたまはつた『義士ニ賜リタル御沙汰』を奉讀、それより同會總務幹事川村五條氏が『義士討入の史實について』を正確な調査資料と共に說明、芝居や浪花節等で誤つて傳へられた討入前後の模様について委曲に物語られてゐる討入前夜の集合場所うどん屋久兵衞說は全く虛傳であり、實際は堀部彌兵衞、前原伊助、杉野次郎左衞門ら三義士の家に勢揃ひを行ひ、午前三時吉良邸を襲撃したものであると興味あるところを說いて誤傳を訂正した

續いて同町に住む刀匠中谷築助氏も『義士と山の字』について新事實を述べ、來會者一同を感銘させたが、最後は町會有志の浪花節詩吟等が餘興として演ぜられ同夜九時半意義深く會を終つた【寫眞＝義士を語る會】

御嘉賞の御言葉
杉山中將以下に賜詔

【東京電話】赫々たる武勳を樹てこのほど歸還した杉山六藏、金剛正夫、戶苅隆始各海軍中將、草鹿龍之介、洞野千萬城両海軍少將は十四日朝相ついで宮中に參内 天皇陛下には午前十時表御座所に出御あらせられ、嶋田海相、永野軍令部總長侍立申上げる裡にまづ杉山六藏中將に拜謁仰付けられ同提督は畏さに戰狀を奏上 陛下には優渥なる御嘉賞の御言葉を賜ひ、ついで金澤中將以下各將星に拜謁仰付けられた、終つて南洋間において戰況を聽ひ、各將星は御嘉賞に感激、宮中を退下した、なほ 天皇陛下には、ついでさきにジャワ沖海戰、比島、蘭印、濠洲方面の各戰闘にわたつて赫々たる偉勳を樹てその殊勳は畏くも上聞に達するの光榮に浴した海の荒鷲入佐俊家海軍中佐に對しても宮中表御座所において拜謁仰付けられ、同中佐は將星らとともに南洋間において武勳を言上、感泣して退下した

入佐中佐（鹿兒島縣出身）は高松宮殿下と御同期の光榮ある海兵第五十二期の出身で、支那事變勃發直後の渡洋爆擊以來今回までに部隊、個人両感狀を授與されたことすでに數回に及ぶが海鷲の至寶で、重爆空襲十數回、漢口においては敵機三十餘機を擊破するなど同中佐指揮の海鷲部隊の武勳は枚擧に遑がなく、大東亞戰爭開戰以來精悍の活躍をしてゐたが去る二月四日のジャワ沖海戰においてはジャワ海カンゲアン島南方卅浬の海面にて敵米蘭聯合艦隊を捕捉、敵巡洋艦二隻擊沈、一隻撃破、他を潰亂せしめて赫々の武勳を樹てジャワ作戰完遂の端緒を開き去る五月廿七日山本聯合艦隊司令長官より感狀を授與されその旨畏くも上聞に達しこの度拜謁の重なる光榮に浴した

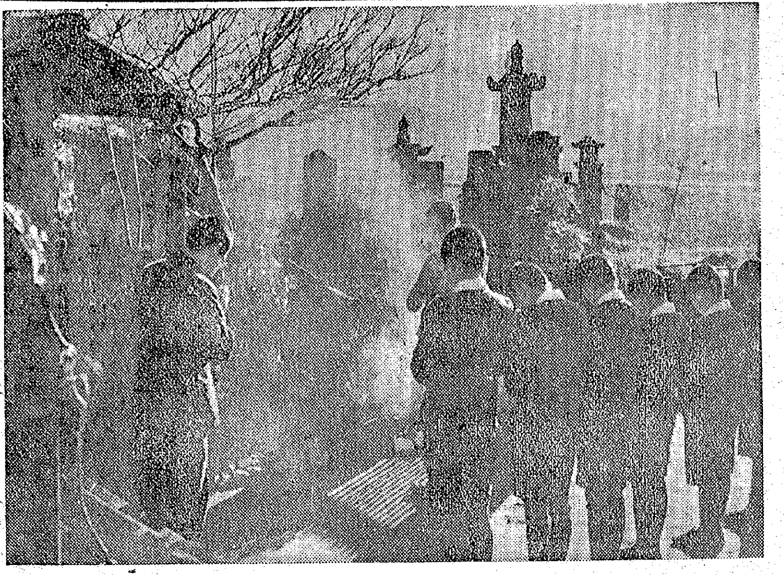
三府邑貢切れ
國債・債券の消化成績良好

國債を買つて銃後の御奉公―この一枚が米英撃滅の砲彈となり彈丸となるのだと、さる十日から一齊に賣り出された大東亞戰爭國債の賣行は、いま郵便局の窓口に五つ六つのいたいけな坊やから、腰を屈めに杖の曲つたおぢいさん、おばあさんまでが殺到して銃後の協力に雄々しい底力を見せてゐるが、十四日遞信局から發表された全鮮主要都市の消化成績は十三日現在で百五十三萬九千七百円となつてゐる

これを詳別すると先づ光州府が十萬六千廿円で十割四分五厘の消化率を示して斷然トップを切り、ついで開城府、清州邑がそれぞれ十割で早くも賣切れの凱歌を擧げ、さらに清津府の九割四分、海州府の八割六分一厘等が〝われ遲れじ〟と躍進譜を奏でてゐる、之に比べて不振組は鎭南浦府の一分、釜山府の四分八厘、春川邑の六分七厘、平壤府の七分四厘につづきお膝元の京城府が八分一厘で相變らず〝面目ない〟と頭を上げられない態たらくで、主要都市綜合消化歩合は一割八分一厘となり決して好成績とは言はれない、だがこの消化戰は日を逐ふて熾烈を加へてゐるし、さらに償還期を目睫に控へ一層の奮起を促して一般の協力と大いに期待されてゐる

府及邑名	配付高（円）	十三日迄の消化高（円）	消化割合（割）
京城府	四、三六三、〇〇〇	三三六、一九〇	、八一
仁川府	二八二、〇〇〇	五四、五七〇	一、九三
開城府	一四一、〇〇〇	一四一、〇〇〇	一〇、〇〇
清州邑	三五、〇〇〇	三五、〇〇〇	一〇、〇〇
大田府	五八、六〇〇	二二、三三〇	三、八一
群山府	九四、一九〇	三二、八二〇	三、四八
全州府	六九、三七〇	一四、四〇〇	二、〇七
木浦府	一〇七、一〇〇	三一、三五〇	二、九二
光州府	一〇一、四〇〇	一〇六、〇二〇	一〇、四五
大邱府	三八一、八二〇	一一九、七七〇	三、一三
釜山府	八五〇、〇〇〇	四一、一〇〇	、四八
馬山府	一〇〇、〇〇〇	四四、三〇〇	四、四五
晋州府	七〇、〇〇〇	一八、四七〇	二、六三
海州府	一一四、一〇〇	九八、二五〇	八、六一
平壤府	五七三、五〇〇	四二、八一〇	、七四
鎭南浦府	九五、一〇〇	九八〇	、一〇
新義州府	一四五、〇〇〇	二五、三七〇	一、七四
春川邑	三〇、四七〇	二、〇六〇	、六七
元山府	三一三、〇〇〇	四四、四〇〇	一、四一
咸興府	二〇〇、〇〇〇	未調査	
清津府	二四三、五九〇	二三三、二七〇	九、四〇
羅津府	四四、二〇〇	五、〇〇〇	一、一三
城津府	九三、〇〇〇	未調査	
計	八、六〇六、一〇〇	一、五三九、七〇〇	一、八一

軍神の生家を訪ねて（5）
九州班 渡邊特派員記
努力を忠節の一點に
中學時代は剛毅派の巨頭株
故西住大尉宅



【寫眞＝故西住大尉の墓前に祈る學童たち＝住山特派員撮影】

杉木立にからまる蔦葛をくぐつて熊本縣甲佐町裏の田畝道を進むと三四町で松、公孫樹などの老木のそびえる墓地がある、扉子を取つてはひると、雨に打たれた白木の墓標が二本すぐ眼につく

故陸軍步兵大尉 正七位勳五等功四級 西住小次郎之墓

そしてその横の墓標には

故陸軍步兵大尉 正七位勳五等功六級 西住三作之墓

とある、日露と支那事變との相違こそあれ、ともに大陸に還く赫々の武勳をつらねて眠る二柱英靈こそ國史に輝く勇戰猛將とその父だ

日露の老將三作氏は小次郎大尉が兵學校を卒業する直前亡くなつたが、學校の息子に手紙を寄せるごとに

〝お前は大將になるよりも、立派に戰死することを心掛けよ〟と常に諭したといふ、學校でこの手紙を受取る小次郎大尉は、その箇所に赤鉛筆で傍線を引き父の訓へを片時も忘れないことを心掛けた、そしてその子は父の遺訓のとほり、寶山城、周家宅、大場鎭、南京……と一途に〝立派な戰死〟のみを求めて大陸の曠野を征め進み、徐州會戰に五十餘回、千數百の戰捷を戰車に殘して徐州の露と散つた、血から血へ、歷史から歷史へと流れつゞいた武門の忠誠を親から子へと讓し送り、ここに親子兩忠に結ばれて眠る二柱の英靈ををろがみまつるとき、學童使節の幼いこころにも惻々として迫る〝國の强さ〟があつた、七人の學童はひと言も語らず靜かに香を焚き、朝霧の中に頭をうづめて長いくく合掌の掌を降ろさうとしない、京城師範代表の長谷川一忘君はその時の感激を次のやうに日誌に書いてゐる

〝白木の墓標となつて靜かにしづまる軍神の姿に、私達はどのやうな言葉を捧げたら足りるのであらうか、悲壯にも壯烈な、不朽の偉勳にたゞたゞ合掌して胸の迫るのを覺える

だが然し、記者はここに武勳赫耀の軍神を書かうとは思はない、なぜなら人格高潔にして勇猛なるその軍神は、若し政治家として起てば政治の神となり、實業家として起てば實業の神となつたに相違ないからだ

× × ×

墓地から生家へ四町、瓦ぶきの平家を訪れると、母堂千代子刀自は八疊の床に全紙二倍大の軍神の繪像が堂々と胸を張つて還來の學童使節を迎へてくれた、かつと見開いた瞳、隆い鼻の深い肉づき、凜乎たるその顏の寡男におはすことよ―その寫眞の前に掌を合せ、七人の子供たちはここでも長い祈りを捧げてゐる、

祭壇の前には戰死以來一日も缺かされたことのない稀粹がけふも供へられ、飛白のやうにいつぱい捨はれた障子を添す朝日が祈る子供たちを赤々と照し出してゐる

〝幼い時の軍神は一口にいつて平凡な子供でした、いろいろなことが本に書かれ新聞にも出ましたが、何か逸話を集めて小さいときから皆さんと違つた子供だつたやうに思ふことは却つて軍神のこゝろに叛くことです、少しも變つた子供ではありません、普通の平凡な子供でした、小學校から士官學校までは、その平凡な子供が自己を飛躍させようとする鍛錬期だつたのです成人されてからも、平凡な非凡人といつた方が正確です、平凡な人が、努力し、努力し つづけて非凡な人となつたのですね、從つて軍神が軍神といはれるやうになられた最大の理由は、なんといつても努力です、さうです努力です、その努力を忠節の一點に注がれたといふことが偉いところですね〟

〝殊に士官學校にはいつてからはその生活は鍛錬に埋れてゐますが、やはり人間錬成の基礎は何といつてもこの西住家の家庭教育にあつたのです、ここにゐなさるお母さんは、大尉が戰死されたとき靈前にすぐ燈明をあげて『小次郎よ、貴方の魂はすぐこの母の傍に歸つてはいけません、あくまで戰陣に殘つて貴方の戰車隊をお護りしなさい』と祈られたのです、そのお母さんがこの方です〟

いつせいに下げた七人の子供たちの頭の向うで、黒髮を薬鬱におとされた刀自は子供のやうなはにかみを見せてうつむかれた、丸い豐かな頰が心なしか紅さえをさしてゐる、軍神はこの母を語ることを誇らない嚴父の母と、大將になるより立派な戰死のみを求めよと諭す父のもとで育つていつた、家庭教育が知識よりも精神力、自己の榮達よりも〝武門の譽り〟に向けられたのは當然だつた、泣いて踊れば叱き出し、自分のことは一切自分でさせるといふ古武士的教育が三、四歳時から既に行はれたのである

〝君に柔道三段の猛者、在學中から柔劍も優れ、剛毅派の巨頭株、正義派のリーダー格として名を轟かせた〟

と軍神の母校御船中學の〝軍神西住大尉〟には書いてある、勇敢翁師、鬼監部長の面目が、既にその頃に萌芽としてゐた

〝無口でしたが元氣な子でしてね、小學三年の時用事をいひつけましたら往復十里餘りの途を一人で日歸りしたことがありましたが…〟

あれは少し無理であつたといふ風に母なしはくくと瞼をしばたたかせた

烈々たる闘志
むべなり〝葉隱の傳統〟
故大尉廣尾宅

〝武士道とは死ぬことと見つけたり〟と今は餘りにも有名な葉隱武士の地、佐賀縣三養基郡旭村、鹿島本線を鳥栖で久大線に乘換へ肥前旭驛に下車すると、徒歩で約十五町ほどの田畝の中に大尉の生家はある、杉の生垣に圍まれた藁瓦の平家、安良川が靜かに流れ、朝日山が佐賀の亂の物語を秘めて寄々と静まつてゐる、聞思を秘めるそれらの山も川も、みな大尉が〝お山の大將〟を競ひ、暴れかける友達を敎つて大きくなつた故郷の地だ、嚴父錬吉氏は卅餘年、母堂かつさんは廿二年ともに小學校に教鞭をとられた教育家だつた、然し嚴父は今でこそ落着いた風丰に溫和な笑みを浮かべてをられるが中學生當時は至誠剛腸の學校を〝校風が合はぬ〟と平然と去り、佐賀師範をまた一年生からやり直したほどの剛毅な人だつた、母かつさんは顏色の白い、眉の濃い、どちらかといへば痩せ形の人、澄みきつた青いほどの瞳が理智的な輝きをひそめ、たゆまない信念の强さを物語つてゐる、かつさんは七人の子供を前に

〝私にも四人の子供がありました、其子を育てるのに强く正しくといふ信念でやつて來ました たとひ軍人になつても ならなくても、男の子は正しい方向に強く伸びなくてはなりません〟

とその信念の强さうな瞳を見張つて語される、その母堂は、軍事保護院からの委囑で軍人遺家族の指導をして居られたが、大尉の壯烈な戰死の內報を受けられたとき

〝これで私も何の遠慮もなく、遺家族方の御相談相手になれる心のゆとりが出來ました、今までは矢張り、父や夫や子を失つた人の切實さが本當には判らず何か遠慮ばかりしてゐました〟

と語られたといふ、嚴貫そのもののやうな母、實直そのもののやうな父、そして葉隱の傳統―その三つの合一が遂にあの軍神となつて飛華した、うべなりといへる

〝學校へ行く前はわるで、元氣坊でしてね、六つ、七つの時はもう柿の木に登つて兒達に柿を投げてやるのを樂しみにしてゐました〟

兄弟仲がとてもよく、信仰心が强く、靜かな中に、一度決意したら斷じて行ふ勇猛さが秘められてゐた、目的貫徹のためにはあらゆる努力、あらゆる犧牲が小學校を通じて行はれてゐる

〝兵學校の入學準備の時だつた相ですか、朝三時ごろ巡査が巡察に巡つてゐると、ここの玄關傍の部屋に煌々と電燈が點いてゐるんださうです、それでその巡査が窓から覗いてみると、頭からマントをすつぽり被つた彭少年が、ぢつと書物に見入つてゐた、實で巡査は足音を忍ばせてそつと歸つたといふ話です〟と村長さんは眼を瞬かして聞き入る學童に、軍神が學生時代の努力を話した

亞細亞の建設に 若人よ、今こそ起て
全鮮講演の旅 永井氏、空路來城

半島出身の文山通譯戰死

【大原十四日同盟】本年八月畏くも御嘉賞の感狀に輝いた鈴子挺身隊の通譯として山西肅清戰に活躍中の文山茂雄君（釜山府谷町出身）は去る十日北原附近南溝村の共匪討伐戰に參加、皇軍に協力する中國側の宣撫を擔當して戰中壯烈な戰死を遂げた文山君は釜山商業出身、昭和十四年以來皇軍の通譯として北支戰線方面に活躍してゐた、同通譯の父君は日韓併合に從事した半島側の先覺者で奇しくも親子二代皇國のため身命を捧げたものである

〝朝鮮同胞よ、聖戰第二年を迎へるに當り、更に聖戰完遂の決意を〟と二千四百萬同胞に呼びかけるべく總督の招聘で十四日入城した大政翼賛會興亞局長永井柳太郎氏は、朝鮮ホテルで記者團と會見、〝道義に基く新秩序を建設して、全亞細亞の全民族が共存共榮し得る新亞細亞をなすことこそ皇國日本に課せられたる天より與へられた使命であるといふことについて私の信念を屆手に秘め一路々々力強くやつて來ました〟と烈々たる信念を吐露し半島民衆の決意を促した

◇

〝私がこの前朝鮮に來たのは、昭和五年、外務政務次官當時、當時南京政府の主席であつた蔣介石と談判する事件をもつて渡支したとき、その歸途朝鮮を通過して歸つたときだから、もう十二年ぶりになりますな

いま朝鮮に着いて私の目に見ただけでも驚くべき變化が見られる、實に朝鮮の將に京城の外觀は明かに朝鮮が躍進、發展してゐることだと思ふ、一般してゐる、この目に見える朝鮮即ち物質的な躍進ぶりは、目に見えざる朝鮮、內地、朝鮮の同胞が、秩序の維持において協力し、生產擴充に協力し、一心一體となつて、大日本を建設するといふ精神が、ますます勃興しつゝあるといふ結果が明かに現はれてゐるのだと思ふ、目に見える朝鮮の躍進となつて現れたのは當然のことで、然しこの躍進は亞細亞を解放して獨立自主の新興亞細亞を建設すべき重大使命を擔つてゐる大日本民族として內地の同胞も、半島の同胞も亞細亞民族の模範となるに足る躍進を遂げなければならぬことはいふを俟たない

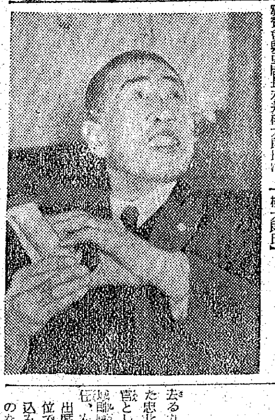
私が昭和五年に來鮮してから十二年間に行はれたこの大躍進ぶりを見て、次の十年間には、これに數十倍する大躍進があることを強く希求すると同時に、必ず實現し得るといふ信念も堅めるのである

今や內地同胞、半島同胞は打つて一丸となり、日本民族に非ざれば實施し得ない米英擊滅、亞細亞解放の大使命を實現して、その天より與へられた使命を完うしなければならない、ことに何時の時代でも維新の先頭に立つものは雄大な理想と、純眞なる熱情に燃える青年である、明治維新を完成したのも青年志士であつた、いま大東亞維新を迎へ、これを完遂する中核體はまた青年でなければならない亞細亞の指導者たることを天命とする日本の青年、亞細亞再興に挺身邁進することに努々たる意欲を注がねばならない

私はこの信念を半島における同胞に訴へるべく今日朝鮮へやつて來たのである〟

なほ朝鮮における永井柳太郎氏の講演日程次の通り

▲十四日平壤▲十五日京城▲十六日大邱▲十七日京城



【寫眞＝記者團に語る來鮮の永井柳太郎氏】

話題特急

☆……緑旗聯盟では……ブルガリヤでは社會制度の改革を行つてゐるが、今般改めて結婚獎勵を行ふことに決定した

◇……右結婚獎勵の一策として獨身者は比較的重税を課し、反對にこの獨身税を財源として子供の多い家庭、特に母親の健康の維持、衞生施設をなすものである、普通教育を受けた廿七歳以上の獨身者及び高等教育を受けた卅歲以上の獨身者は今後一年半以內に結婚する樣要請されてゐる

☆……『若し獨身稅を課せられるのが嫌な者があれば全く國民として恥づべきである』と政府は大々的に布告を發して獨身者仲間に一大センセーションを巻起してゐるといはれる（東京電話）

南方に華と散る
慶源出身の本田少尉

【慶源電話】一億同胞が米英擊滅に總力を擧げて戰ふ時、半島出身の本田康一少尉が名譽の戰死を遂げた報このほど原隊より同少尉の出身地たる咸北慶源郡慶源面事務所に達された

本田少尉は昭和八年三月慶源公立國民學校を終へ同十三年三月鏡城中學を首席で卒業、同九月陸士豫科に入校、十七年三月少尉に任官、さらに優秀な成績で〇〇航空士官學校に入校、聖戰勃發するや勇躍南太平洋方面の〇〇基地に出動したものである留守宅に嚴父慶氏を訪へば次の如く語る

今夏休暇に歸りました時『國を護しての戰ひですから必ず御期待に副ふやうにいたします』といつも常に爪と髮の毛と寫眞を渡して『もう會へぬかも知れぬお前も中學を出たら兄の後を繼げ』と力強く言ひ遺して歸つたことがいま判りました、國に捧げた子供ですから私としては何も思ひ殘すことはありません、ただ立派にお役にたつて戰死したかどうかが案ぜられます

〝みんな熱心だよ〟
忠北の青訓指導員講習 福永少佐歸任談

去る九日から十二日まで實施された忠北道の青訓指導員講習會に教官として指導員の錬成に努めた京城師團司令部福永少佐は十三日歸任、左の如く語つた

出席した青年達は內、鮮人半々位であつたが何れも非常な意氣込みで熱心に訓練を受けた、そのなかに特に感心な青年がゐた 曾坪の金村文雄君といふ男で自分の子供が危篤であるのを知りつゝ誰にも語らず出席してゐたが十一日遂に死亡したのでやつと届出た、無論直ちに歸へらせたが責任感の強いのには驚いた、半島青年がみんなこんな風に強い責任感をもつやうになつて貰ひたいと思つてゐる

大東亞戰爭一周年記念
あの感激を國債・債券へ！
大東亞戰爭國債 郵便局賣出 12月7日→18日
第六回戰時貯蓄報國債券 賣出 12月7日→1月7日
（大藏省）

朝鮮みやげ 直營 パカチ工藝品 大和軒

夏川ぼし茶 本舗

强力 ホルモン劑
初老期 壯年期 婦人科領域
老年期の精力減退の恢復、神經痛 ヒステリー
定價
東京日本橋區浪花町一 本舖 セールモン製藥株式會社
ネオセールモン

腸疾患に
陸軍々醫中將 醫學博士 山本順市閣下推奬
本劑を赤痢・疫痢・下痢等に使用し、その卓效實に驚くべきものあり、敢へて推奬す
主效 赤痢・疫痢・腸カタル・急性下痢 慢性下痢・食傷（治療と豫防）
醫學博士角田靜男先生發見
强力 殺菌 整腸 セダン ツノダ
製造元 東京淺草駒形2丁目（振替東京69820番）安田研究所
特約店 京城新井藥房・木村藥房・大邱町田藥房・釜山鶴田藥房

花柳病專門 恒松醫院

ミリオンミシン 品質の良い優秀國產
（現品ハ全國有名店ニ有）
萬稔ミシン商會 京城府大門通一丁目九九・電話本局4011

性病科専門 洪震木醫院

產前產後に ネオトン

小兒科內科 横山醫院 黃金町六丁目電車通南 醫學博士横山久衛

ひかりコンロ 燃料最經濟 珪藻土製 永和商事有限會社 電話本局2351

ぜんそく

いんきん たむし 水虫 ひぜん くさ
すり込んで置けば獨りでに快くなる
セーキン 竹村製藥所 大阪

十二月十六日→二十二日 鮮産優良化粧品展示會 於京城和信
御滿足ヲ願ヘル 朝鮮總督府規格一級品
タイカ薬用クリーム
發賣元 株式會社 第一化學興業所

滋養強壯 人參精茶

月やく とべこうりお困りの方や御心配の人 中尾本家

ハマグチペン 株式會社 濱口洋行

『愛國班長』男が當れ
七割を占める女子を交代

府聯盟が檄

一年目も勝ち抜くその意氣も凄く國民總力京城府聯盟では來るべき二年目に備へる機構整備を急いでゐるが、決戰態勢の完璧を期するため從來の女子愛國班長を特別の事情なき限り男子愛國班長に替へこれが實施は可及的速かに行なふべき旨十四日發表した

府内一萬百餘名にのぼる愛國班長中約七割は女子班長をもつて組織されてゐるが昨今の如く愛國班を通じての物資配給が頻繁となり第二年目の防空決戰態勢に入つては家庭も職場なりの重大時局に當面してをり班長の責務は益々重大を加ふるの折女子のみの責任範圍に此むることは國防の完璧を期し得ないとの見解からで府聯盟を通じて示達されたが十四日府内初音町第四區長、長田龍氏は早速府聯盟の總力謀議を訪れ愛國班の機構改革について懇談したが男子班長の任命、班員の士氣を鼓舞激勵する等の案に對して同謀でも快く協力、近く町内に出向いて直接指導に當ることゝなつた、これを契機に全府内に男子班長實施の機運が醸される模樣である

四日午前十一時から京畿高女校庭で佐々木京畿道長臨席の下に執行された、先鋒國民總力に次いで激勵な辭があり、正午ごろ閉式した

内地進出工員壯行會

内地進出半島青年の府郷に應へて京城府勞務の第六次日本鋼管鶴見町製鐵所工員三百名の晴れの壯行會は十四日午前十一時から府民館中講堂に京城職業紹介所主催で開催、國民儀禮について保職業紹介所長壯行の辭、野田京畿道社會課長祝辭、總代松山君の答辭をもつて正午閉會、一行は十五、十七、十九日それぞれ内地に向ふ

雉鴨の獲物 陸病に獻納

朝鮮獵友會聯合會一同はさる十日午後一時過ぎ龍山陸軍病院を訪れてそれぞれ射止めた雉六十二羽、雁五羽、鴨四十一羽、兎三匹を差し出し白衣の勇士を喜ばした、また京城つぼみ會四十名は十三日午後一時から愛國館で慰問演藝を二時間に亘つて行ひ傷兵を慰めた

獻金

府内明治町四七三番地ヤリスト致會義山翁一氏は卅五円を十四日龍山署に獻金寄託した

街の慰問袋 理髮屋さんのこの意氣

◇……十億東亞から鬼畜米英的なものを完全に打ちのめした今日、ちよん髷の「ヤンキー型」でもありますまい

◇……けふちよつと行くところがあるんで…などと男の髮にその髮に「コテ」をかけてちぢらせたモダンボーイ達の『コテ』をきつぱり斷つて、このコテを御國のため役立たせて下さいと東大門理髮組合では東大門署へ夥しいコテの獻納を寄託しました【寫眞は持込まれたコテ】

府内五ヶ所に『日用品市場』
京城府會で豫算可決

京城府會は十四日午後二時廿五分から府會議事室に議員四十九名出席開會

一、昭和十七年度京城府一般會計歳入出豫算追加更生二、同京城府民病院特別會計歳入出豫算追加三、同京城府公益質屋特別會計歳入出豫算追加四、京城府公營質屋條例中改正五、京城府公設日用品市場新設設置六、製藥院京出所數設置料賦付七、廳道數用賃翔除分七、府有地採石の七件

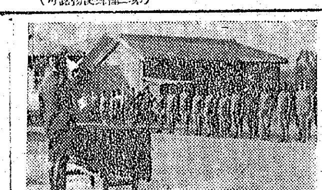
議會審議に上提、原案通り可決確定

新設の日用品市場は四十一萬五千円起債認可と同時に着手、府内樓禮洞、惠化、敦岩、北阿峴、三坂通の五ヶ所に設置をみるものである、一時休憩の後同四時から府會常任委員長の報告に入り府議會の質問あり同五時半散會

討入の十四日 赤穗義士を偲ぶ學童達

赤穗義士討入りの十四日元町國民學校では主家主君の爲あらゆる辛酸を甞めつゝ主君の恥を雪ぎ從容として死についた烈々たる義士精神を偲んでこの日午前十時代表完童卅名を本田校長が引率して朝鮮神宮に參拜し、完童達は義烈な武士の精神を小さな胸中に深く刻んだ、また校長講話、綴方、話方に赤穗義士に關する話を採込んで意義深い日を過した

食料報國隊 …永登浦中隊檢閱式…



非常時食料増産の重大使命を荷つて起ち上つた食糧報國隊永登浦中隊の本年度檢閱式は十四日午後二時から永登浦陸軍練兵場で執行、定刻隊員國旗の下に肅然と整列のなかを檢閱官松下署長入場するや『頭右』の號令も勇ましく檢閱官に敬禮があり國民儀禮の後服裝點檢があつて莊嚴な分列式を了へ松下檢閱官より時局下食糧報國隊員の責務重大を強調する訓示があり本年度檢閱の成績は優良で益々職域に勝へんとの護衛に隊員一同の意氣も新たに萬歳三唱をして同三時半終了した

城東中隊でも

京城食糧報國隊城東中隊の秋季檢閱式は十時訓示等に續き… 【寫眞は檢閱官に敬禮】

近ごろの竊盜
狙ふは殆んど纖維製品

最近、京城本町署管内に頻發される竊盜の多くが纖維製品の盜みであり、この方面業者の迂闊加減さを示してゐるが、同署では十四日午前十時訓示場に管内、織物、纖糸、編紗、洋服、婦人洋服等各組合員幹部二百名を集めて『夜間は必ず留守番を置け夜は必ず主人が見廻れ』など各項目の防犯措置を懇談して解散、同十一時半終つた

岡林は最近客の出入が多いのを狙つて一品料理一人分七十錢のものを三円に勘定、去る十一月初旬から一ヶ月間に亘つて六百餘円の不正利得をしたことが判明、目下嚴重取調中

なほ同所では最近料理屋やバーで盛んに暴利を貪つてゐるといふ噂があるので係員を督勵、銃意調査中であるが違反者は片つ端から摘發して容赦なく處罰する方針である

路倉龍主臨林宰を檢擧、公定違反不正利得者として取調べてゐる

愛國班は殘らず防犯戰士
十五、六日本町署管内の訓練

〝大東亞戰勝ちぬく年末〟の防犯は家庭の一人々々が協力することによつて萬全を期すことが出來る……といふので京城本町署では十五、六兩日を『家庭防犯訓練日』と定めて〝防犯は愛國班でやり拔かう〟を強調することゝなつた

その實施方法としては管内の映畫館、百貨店そのほかの大商店の裝飾塔等を動員、各自思ひ思ひの工夫による宣傳指示を行はせ、それを通じて各家庭に呼びかけ防犯の宣傳に努めるなほ十五日から年末にかけての各職行場、繁閙等の警戒警備を施すよび警備體制の強化なるものには同署司法、保安、經濟各主任が陣頭指揮し防犯班三名、兵器係およ… び商店側四名を表彰、報告を展げる事、

『防犯五則』 鍾路署で配布

十五日から二日間に亘つて行はれる家庭防犯訓練週間に當り鍾路署では鍾路署後の二鍵を讓つて管内十七町會代の座談會を行つて一般愛國班員に防犯に對する認識を深めたがこれが一層徹底を期すべく十四日更に左記『防犯五則』のビラを作成、各家庭に配布して注意を促してゐる

（一）一家揃つて外出せず、一人以上の家族で必ず留守居を（二）夜間は戸締を嚴重にし就寢の際は一度家人が見廻ること（三）商店、會社等の經營者は夜間必ず責任ある者を置くこと（四）電車内、停留所、デパートにて押し合ひ突き當り摺り寄るものは掏摸犯の疑ひあり所持金品を注意すること（五）濫りに甘言に乘らぬこと就職品が手に入るとか、良い儲け口があるかの甘い話に乘つて欺かれぬこと

料理で暴利

鍾路署經濟係では去る十日から齋藤町飯場館…

行かう冠岳山へ
廿日府體振の催し

京城府體育振興會主催第六回強行登山鍛錬成會は二十日午前九時京城驛（一、二等待合室）を起點に開催、冠岳山を縱走して五時三十分頃江南社解散の豫定、參加申込みは責任者以外必ず文書をもつて十七日まで京城府會議會內京城府體育振興會宛に申込まれたいと

滯納者多し 仁川稅務署管下

十一月末を納期とする仁川稅務署管下第二期個人所得税の調定總額四十一萬八千百六十二円六十三錢に對し仁川三十四萬八千二百十八円六十四錢▲富川一萬五千九百二十二円六十六錢▲金浦八千七百六十五円八十九錢▲江華一萬九千八百八十六円一錢で仰末總合徴收率は仁川九割六分富川九割六分大錢金浦、江華はいづれも仰末までの完納を見、ことに富川は昨年同期に比して三分三厘が減少してゐるがそのほか滯納額

北鮮總力版

生産戰士の遺族援護へ
全南で二十日から週間運動

【光州】全南道内から内地をはじめ北鮮滿各地へ送り出されてゐる勞務者は殆ど大多數が礦山に、工場に活躍し立派に銃後における生産戰線の勇士となつて戰爭完遂へ一役買ひ重要な使命を果してゐるが、これ等全南出身の勞務戰士は職域に熱心な態度を認められ、各地において全南青年の真價を認めてゐるが、これに比例して不幸にも殉職したり罹病者となつて郷里に歸つてゐるものも相當數に上るので道勞務協會支部ではこの氣の毒な生產戰士の遺家族を慰藉する必要を認め二十日から七日間を援護週間と定め期間中は府郡警察と提携して各戶訪問、慰問品の贈呈、職場に歸れなかつた人を慰めることとなり、目下實行方法と人員殺路その他について準備をすゝめてゐる

國境の街密輸警戒

【新義州】司法警察の年末警戒と相俟つて新義州署では十日から期すべく新義州で… 一月十日までの一ケ月に亘り年末年始特別警戒を行ひ、これは年末を控えて目下の經濟統制を嚴重にした營業中であり、これ等に從つて近時の密輸等を取締つて……ある財政に於いては公定價格及び商店街における公定價格の維持を期するため經濟警察係員を動員、一般公職へ至るまで徹底の警告を行ふ出荷勸誘の立入檢査を展開する一方、去る一日から十五日までを實行の第一回供米勸勵週間

全北農家の底力

【全州】生產力增加と機械化が昨年來一段と進捗し、本年は知事の強力な指導の下に農家の努力を見せてゐる、朝鮮の新穀收穫高は昨年に比し五割の增加を見込まれてゐて、殊に本年度の供出は米穀の總額で前年同期に比し五割以上の增加を示し、全北農家の底力を遺憾なく發揮してゐる

平壤第二訓練入所式

【平壤】臨時訓練所として開所される第二陸軍特別志願兵訓練所では、上住長官大臣をはじめ長官、所長、助手と共に一ヶ月間に亘り訓練中であつたが愈よ十七日午前と午後の二回に亘り入所式を擧行することになつた

群山に新しい工場

【全州】ヘアネツトやナイトキャップの需要は年々增加の一途にあるが、從來全部内地から移入を仰いでをり從つて輸送のため高價の円滑をかき欠しい前から鮮内の製造が要望されてゐたが幸に全北はこれが製造原料の生糸を多量に産し、その他工場設備條件を具備してゐるので在鮮事業がこれに着目し群山に工場新設許可を申請中この程許可されたので來年早々着工する

供出に氣吐く咸南

【咸興】咸南道の本年度の米穀供出は去る十日現在で總割當數が七割三分、糯米六割の供出を見せ六陸區調な成績をあげてゐるが殊に文川、安邊、洪原、利原の四ケ郡はすでに供出を完了、殘餘の郡も來る廿日ごろまでには全部完了する見込みである

聯盟理事長大會

京畿道水原郡國民總力聯盟では六日午前九時から水原郡内部落聯盟理事長大會を新豐國民學校講堂で開催一同神社參拜の上白川郡聯盟理事長統裁の下に松本道總力部長總務湯川總務部長、渡邊警察署長以下理事、評議員臨席、各邑面部落聯盟理事長五三三名出席、國民儀禮の大詔奉戴、必勝祈念の後上白川郡聯盟理事長より總力戰の意氣を部落聯盟員に徹底せしめ生產擴充に全力を傾け勤勞精神を發揮、食糧增產には鐵げみ國家の要請に應へよとの訓示

松本產業部長より凡ゆる全力を戰爭完遂に集注して共に苦み共に樂しむの精神を以て部落聯盟は必ず供出、國家總力運動の根源は部落聯盟で部落聯盟なくして郡聯盟も國民總力聯盟もない、各位は此の大會を契機とし各々の父兄弟が戰地に活躍してゐる氣持で產業に勵まれんことを望む

との告辭があり湯川顧問より合班の熱意と馬鈴薯栽培の獎勵渡邊署長より各位の一擧足一擧手は國家の盛衰に關する、此の大會を通じ殉國奉公の決意を固められんことをとの祝辭あり正午の默禱を捧げ聯盟よりのパン二箇にて晝食をなし午後一時四十分再開指示事項に移り

◇神社神祠の參拜、國旗取扱上の注意◇皇民鍊成◇國語常用運動◇國民皆勞の精神昂揚◇貯蓄心培養◇物資配給の公定化等の項目につき各關係主任より詳細なる說明があり午後五時散會

志願兵銓衡 十八日學科試驗

仁川警察署管内における十八年度志願兵志願者の適性銓衡身體檢査は既報の如く九、十兩日公會堂で執行されたが同じく十八日午前八時三十分から仁中講堂で學科試驗が行はれることになつてゐる

赤誠捧ぐ開中生

京畿道開城公立中學校では感激新たなる第二年目の大詔奉戴日を迎へ全校擧げて報國感謝の赤誠を捧げ金五十円を本社開城支局を通じ國防獻金した、なほ同校の緑西公立國民學校の生徒さん達は感激の大詔奉戴日に放課後部落の廢品回收して六円を得たので皇軍慰問金として同じく本社開城支局へ寄託した

東洋スレート倉庫半燒

十四日午前二時三十分ごろ市内漢林町東洋スレート工業株式會社倉庫から發見永登浦消防出張所員、永登浦警察署員、警防團員等の消火作業により同三時二十分木造スレート葺倉庫一棟を半燒鎭火したが原因不明で損害は約二萬円

和洋食聯盟の總會

十五日午後一時から府民館中講堂で京城和洋食聯盟十七年度總會開催、來賓及び女子青年隊員一千名參集二年目に備へる決意を新にする

正岡署長出張

正岡京城本町署長は十四日から三日間開城、長湍、坡州各地方へ出張、主として食糧供出方面の實情調査に當る

ラジオ 15日

朝 七・〇〇「戰爭第二年の決意」2愛國百人一首▲八・〇〇今日のお知らせ▲八・二〇(解說)同▲九・〇〇「決戰生活の道」戰費會議浦部長關末代策▲九・三〇國語會話の時間(朝鮮家庭向)放送回覽板(解說)▲一〇・〇〇ウタノオケイコ「タキビ」〈二〉岸田しをり指導▲一一・〇〇二年生の時間、大東亞戰理「北ボルネオから南ボルネオへ」太田恒彌

晝 〇・三〇音樂、大阪放送管絃樂團▲一・〇〇朗讀「閑窓の記」(二)坂本直行作▲一・三〇傷病軍人のために(二)再起奉公を語る1(名古屋)陸軍伍長中谷龜松2(東京)陸軍曹長横田円藏▲二・〇〇高學年の時間戰線將軍▲二・三〇中等の話(解說)關屋榮原▲四・〇〇歌謡(管絃)

夜 六・〇〇ジンプン2「なぜなぜ問答」林静ほか▲六・三〇規律ある生活(解說)總督府總務局事務官永田種秀(年)「皇民錬成の體驗を語る」平壤大和國民學校長西原在德(成)「國民總力女子訓練所の訓練を終へて」金山玉女(大)「貯蓄奉公」慶北產業部長竹山清(允)「兵役制實施を前にして」總力聯盟理事大原和植▲七・三〇國民合唱「屋に寄せる」(指揮)弘田龍太郎▲八・〇〇浪花節「黒船物語」木村友衛 2新吉田節「四季の唄」川闇華子ほか▲九・〇〇室内樂「朝鮮民謠」京城放送室内樂團 2放送小說「後姿」(解說)花村朱實3西鮮民謠（音樂）

時間「經濟科新要目の解說」(上)總督府小坂體育官▲四・三〇科學物語(解說)「結晶のさまざま」曾松中央中教諭

大いなる祭【8】
その前夜（八）
中野實 作 三芳悌吉 繪

灯の消えた一軒家から、更けて、頭が姿を現したのはそれから間もなかつた。街角までくると右へ折れ、銀座通りを足早に行く。歩いて五分ばかり、立停つたのが、キャバレー・リスボンの前。三階建の豪華な見すぼらしい建物だ。

階下は暗いが、二階の窓から赤や緑の光が朗らかに洩れるのが見える。彼はぐびりと咽喉を鳴らして狹い梯子段を上つて行つた。

『いらつしやいまし』

愛想よく出迎へたボーイにオーバを渡しながら、

『支配人は』

と、彼は何氣なささうにきいた。

『は、今ちよつと……。すぐ降つてまゐります』

『さうかい』

聞き流して、彼は、一番隅つこの空席をしめた。ナルースが始まり、踊り子たちは思ひ思ひに卓子をはなれて客と踊り始めた。見渡したところ、客種はあまり上等でなくポルトガル人と、賭博場の踊りらしい若い支那人が半々だ。

彼はボーイにウヰスキーを命じそれとなく客の吟味をしてゐたがやがて氣を許したか、今度は女を物色し始めた。二杯目の杯をあげてゐるところへ濃紅色のイヴニング・ドレスに、ひすゐの首飾りをつけた大柄の踊り子が近づいて來て、背中の曲線を見せびらかすやうに身體をくねらせながら、

『あなた、お踊りにならない?』

と甘へるやうに聞いた。

『踊つてもいゝがね。でも』

と彼は、にやにやした。

『でもはないでせう。さ』

『ま、待てよ。先づ乾杯と行かうぢやないか』

『頂いていゝかしら』

『それより、僕の無聊を慰してくれるかね』

『まあ、あなたは戰士?』

女は、いゝ職となかり飛びつい(?)

『あゝ、あの人、笑々つていふのよ。お氣に召したら呼びませうか』

『いや、いゝよ』

『どうぞ御遠慮なく、やきもちなんか燒きませんから』

そこへ、ボーイが、

『支配人が歸つてまゐりましたが』

と報らせに來た。彼は默つて起ち上ると、女の手に五弗紙幣を握らせてボーイのあとについた。

『へえ。新會からなの。さう』

『香港のお客が多いのかね』

『えゝ、隨分こつちへ避難して來てゐますもの。でも、金持ばつかりだわ』

『いゝぢやないか、君たちには』

相手になりながら、彼はふと何を發見したか、目を瞬かして、

『おい、あすこに居る女な、なんといふんだ』

『どこに?』

『ほら、今、タンゴを踊つてゐる白いドレスの』

〔新刊紹介〕

▲アロウスミスの生涯上卷（シンクレア・ルイス作、鵜飼長壽譯）原著者はノーベル賞受領者である現代アメリカの生活全面を知る上に好適な小說であらう、尚、中、下卷に亘つて譯出される筈（二円三十錢、東京・日本橋・大傳馬町二ノ六、東華堂）

動悸・息切れ・ね汗に 朝一粒一夕 救心

特種動物ホルモン 精蘊藥

有名な強精藥の麝香・熊胆・牛黄・鹿茸・人參等…抗病ホルモンを增し健康に導く。一週分二圓より有り 東京 救心本舗

十六日封切 女の手

奇しくも一人の男性に心からの思慕を寄せる女性二人 女であるが故の悩みを彼女達はどう乘り越えたか?

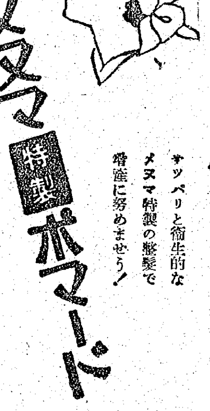
佐分利信 水戶光子 信千代（舞台名赤木蘭子）

（原作）舟橋聖一 婦人俱樂部連載 （演出）瑞穗春海

松竹映畫異色篇

明治座 若草劇場

美しく樂しく働きませう!



メヌマ 特製 ポマード

サツパリと衛生的なメヌマ特製の整髮で増産に努めませう!

東京 井田京榮堂

校長 勳四等從三位 男爵 沖貞男

中野高等無線電信學校

本科 中學程度・豫科一年 普通部 中三程度・豫科二年

東京市中野區江古田・電話中野七〇五三・五九七三 寄宿舍完備

いなの番中 頓服藥 ひろ喘息藥

キカンシ ゼンソク 專門!

東京市下谷區御徒町三丁目 榮國製藥所

定價 1円 3円 5円 各藥店にあり

イチバン新しい 中學講義錄

◎半島獨學青少年のよろこび
◎一年三ケ月で中學全科卒業

▲中學講義錄で獨學勉强する事は國民學校卒業後上級の學校に行けないで悶々としてゐる海の獨學靑少年や、滿學の志を抱いても學校と時間に恵まれぬ勤勞靑少年諸君には家業の傍朝鮮の自宅獨習で中學が卒業できる…

無學は男の恥 今から大に獨學しませう

▲入學すると東京一流の中學校の先生方二十餘名が、親切平易に通達を藥山入れて講義された、三百二十頁もある中學講義錄を毎月配本して勉强させ、分らぬ處は何十回でも分るまで質問に答へて何處でも通用する學力をつける仕組で何この他いろいろの特典もある。

▲されば國民學校卒業後上級の學校に行けないで悶々としてゐる…

▲會社に出て成功するには、どうしても中學程度の學力が必要だ。殊に聖戰日本に生れた僕達は無學は大禁物。されば…

見本 一冊 進呈

ハガキで左記へ申込めば入會案内と見本を一冊つゞ無代で進呈す（アトでは忘れて後悔します）

東京市牛込區町四十四 東京豫備學校 出版部

內科 胃腸病 入院隨意

菅病院

京城府元町三丁目 電話 龍山二六番

榮養クリーム シキスポレ

老けやすい御方 日ヤケ止めに、化粧下に、ニキビの出來やすい人、御ヒゲソリのあとに!

東京・キンシ化學研究所 發賣元

服みよいDA スラプタビ

A—(五〇〇〇國際單位) D—(一〇〇〇國際單位)

腺病體質 發育不全 貧血・病後 夜盲症に

六〇錠・二円

東京・芝 森永藥品株式會社

ブ—44

發動機賣却 朝鮮水產開發株式會社

宛名印刷機 異る宛名を1分間100枚 橋本タイプライター商會 京城黃金町二 電話0 5542 鮮内營業所 平壤・大邱・咸興・鎭南浦

百湯精

擴聲裝置 製造・販賣・絕對保證附 京城無線電機製作所 本町二丁目六三番地 電話本局②1251

タイプ印書引受

性病 秘尿器科 醫學博士 高峰淑

タイプ印書引受

朝鮮大和紡績株式會社

賄婦を求む 吉村商店京城出張所 電話龍山(4)二〇一二番

至急賣却

賄婦を求む

總務課

求貸事務室

明治製菓賣店

女店員採用 喫茶係

料理人助手募集

食堂萬鼎

給仕採用

三號型(十行)

タイピスト採用

タイピスト多數

店員

二號型(五行)

貸間

家政婦

店員

一號型(三行)

女中さん入用

案內料金（前金）

種別	一件一回税込
一號型(三行)	金參円參拾錢
二號型(五行)	金五円五拾錢
三號型(十行)	金拾壹円
求職一號型	金壹円六拾錢

姓名在社料 毎回 壹円拾錢增シ
午後五時まで廣告部へ御問合せの事

京日案內

債券金融最高峯

看護婦

都旅館

花柳病專門

タイピスト

プリント

古着

貸衣裳

和信映畫館 日本ニュース 女學生と兵隊

明治座 ニュース 慈悲心鳥 おもかげの街

城南劇場 ハーモニカ小僧 ヴァリエテの乙女

中央劇場 女の街 白き處女地

若草劇 日本ニュース 慈悲心鳥 おもかげの街

喜樂館 日本ニュース 文化映畫 新妻鏡

宮花劇場 獵犬 野球の妙技 ホームグラフ 式根島風土記 植物感應現象 日本ニュース

京城寶塚劇場 天兵童子大會 海底をのぞく 日本ニュース

朝日座 京の會

東洋劇場 劇團星群 家族

新富座 ニュース 文化映畫 怪化騷動 黃金道中

桃花劇場 俠劍魔劍 暢氣眼鏡 馬の徵兵檢査 日本ニュース

浪花館 日本ニュース 文化映畫 春星婦人 阿修羅姬

大陸劇場 日本ニュース 紙の流く 妻の素顏 自由の青空

京劇 日本ニュース 養魚 愛國の花

城寶 城寶樂劇隊 國民 望漢の決死隊 東洋舞踊集

夕刊 京城日報

皇后、皇太后兩陛下 御親拜の御時刻御遙拜

【東京電話】畏くも 天皇陛下には去る十二日畏しく聖駕を伊勢路に進めさせられ神宮に御親拜、曠古の征戰下赫々たるわが戰果を御奉告、神威に御奉謝御祈をもつて萬民を鎮まらさせ給はん聖慮畏くさらに神明の御加護を冀はせ給うたと拝承するが宮中におはす皇后 陛下、大宮御所におはす皇太后陛下には天皇陛下御親拜の御時刻を御心に神宮に向はせられ恭しく御遙拜 天皇陛下の大御心を御心とせられ畏しく時艱克服征戰完遂を御祈念あらせられ給うたと承る、また皇太子殿下をはじめ奉り、各皇子様方にも當日御意義深く御過し遊ばされた御由にて、皇紀の深き感召のほど畏き極みである 天皇陛下には有史以來の御盛事御滞りなく、十三日還幸あらせられ、十四日朝全國民齊しく聖駕を拜し、感激措く能はず赤子あげて恐懼し奉つたがこの朝、學習院初等科において川本初等科長より 聖慮に恐懼、心構へを新たにして、大御心に副ひ奉るやうにと訓示をなしたが、全國學校においても、朝會において訓示をなし、あるひは神宮ならびに、宮城を遙拜するなど聖慮に感激、宸襟を安んじ奉らんと新たなる決意を誓ひ奉つた

必勝を祈願 神苑に集ふ赤子

【宇治山田電話】畏くも聖駕を遠く伊勢路に進ませ給ひ至誠の御親拜ら時艱克服に皇祖神靈の御加護を御祈念あらせられ、時局を御軫念あらせ給ふ聖慮のほどに一億民草は齊しく胸迫り目潤むを覺えたのであるが、赤子の群に澎湃と湧き沸るこの感激はいよいよ皇祖に對し奉る敬仰の念となり、十四日の神宮は凍てつく寒氣を衝いて早朝から參拜者が神苑に集ひ、ひしと森嚴の氣身に迫るうちに踏みならす敬虔な玉砂利の音は清冽五十鈴川の面に谺して何時絶えるともなく亭々と聳えたつ老杉の梢深く後から後から吸ひ込まれて行く、今や皇軍の威武は宇内に輝き必勝不敗の態勢磐石の固きを加へたりとはいへ、敵は執拗に反攻の機を窺ひ國運を賭したる大東亞戰の前途は、なほ幾多の艱難を覺悟せねばならぬ、この秋その昔國難を攘ひ給へる大神の宮居に今ひれ伏し拜む民草の眞心こそこの度の畏き叡慮に歸一し奉りてこの上の神助を祈り堅忍持久、至誠一貫、宸襟を安んじ奉らんとする誓ひなのだ、お、見よ、老いも若きも身は鴻毛の輕きに置きて醜平米英擊滅の烈々たる決意を打ち込んだ拍手がそこここにさえわたり『死してのち止まん』の氣魄に燃えて神殿深く谺してゐるではないか

米司令官行方不明

【リスボン十四日同盟】ワシントン來電によれば、アラスカ防衛司令ウイルバー・グラント・ミラー少將は戰闘機隊を率ゐて鳴神島の日本軍陣地を攻撃して以來、行方不明となつた旨發表されたと傳へられる

英の先鋒部隊全滅 北阿戰線の獨伊軍振ふ 敵陣地内の楔を擴大

【リスボン十三日同盟】前線からの報道によればチュニジヤ地方の樞軸軍は依然作戰の主導性を堅持し敵陣地内に打ち込んだ楔を擴大してゐる様子で反樞軸軍司令官の戰況公報も樞軸軍が惡天候を冒してタバルカ南方ならびにメジエス・エル・バブの地區で攻勢をつゞけてゐる旨を報じてゐる、特にメジエス・エル・バブ地區のアンダーソン麾下の英第一軍に對する樞軸軍の攻撃は猛烈で十二日も驟雨を衝いて戰車集團を繰出し對戰車砲を以て防戰に努める英軍との間に激戰を展開した・ベルリン電報によれば樞軸軍は十二日この方面の戰闘で戰車十三、野砲四、重砲三ならびに多數の對戰車砲、軍用自動車を鹵獲したといはれる

尤も連日の豪雨によつてメジエス・エル・バブの丘陵地帶も一面に泥濘の海と化してゐるため戰鬪は專ら獨軍の四型戰車と英軍八八ミリ對戰車砲の間の攻防戰に局限されてゐるが兩軍は頻りにこの地方に兵力を集結してゐる、メジエス・エル・バブはチュニス港から約四十哩の地點にあり樞軸軍は容易に後方から增援部隊を急派出來るのに反しアルジエリヤを兵站基地とする英第一軍に對する輸送は惡天候に惱まされて意の如く進まず前線部隊は飛行機から食糧彈藥を投下して辛うじて補給をつゞけてゐる狀態であるドイツ軍筋の報道によれば樞軸軍はチュニジヤ地區で反攻を開始以來七日までに反樞軸軍の戰車七〇、大砲四〇以上を破壊したほか俘虜一千百名を、チュニジヤ周邊に迫つた英第一軍の先鋒部隊をほとんど全滅、更に反樞軸軍を驅逐してタブルバ占領からメジエス・エル・バブの戰闘開始に至るまでの間に英軍戰車五十九を擊摧した

英の反擊悉く擊退

【ベルリン十三日同盟】キレナイカ戰線のエル・アゲイラからマルサ・ブルガに至る地區で樞軸軍と對峙中であつたモントゴメリー麾下の英第八軍は十二日拂曉來猛砲擊を開始し兵力の優勢を頼みずロメル軍の堅陣數ヶ所において楔を打ち込まんとしたが前線からの報道によれば、モントゴメリーの作戰は十三日午前までに完全な失敗に終り樞軸軍の陣地は僅かの揺ぎも見せず、英軍はかへつて大損害を被つた模様だ、獨軍筋でも英軍の攻撃は悉く完全に擊退された、と言明、獨軍がこの戰闘において戰車ならびに輸送自動車五十七台ならびに野砲多數を擊碎したほか捕虜多數を得た旨報じた十三日のカイロの英軍司令部戰況公報はこの失敗を糊塗して『英第八軍は十二日エル・アゲイラ前面における樞軸軍防衛陣地の實力の測定を行つた』と述べてゐる

ソ聯戰車百五十擊破

【ベルリン十三日同盟】獨軍司令部は十三日つぎの戰況公報を發表した

東部戰線 ツアプセ戰線においては獨軍は終日激烈なる白兵戰ののち赤軍の攻勢を擊退した、テリヨク戰線においては赤軍戰車隊の掩護のもとに攻擊し來つたが戰車十四台を失つて退却した、ボルガ、ドン河両河間においては赤軍の攻勢を挫折し獨軍は敵機三十七機を擊墜した、獨軍は七機を失つた、イルジョフ南方においては赤軍は樞軸軍陣地を突破せんと試みたが戰車百五十三台を失つて敗走した

北部戰線 獨空軍部隊は十日トブルク港、ボーヌ港を空襲、敵艦艇部隊ならびに飛行場を爆撃、ボーヌにおいては八千トン級商船一隻を炎上せしめまた獨潜水艦はオラン沖において敵驅逐艦一隻を擊沈した

史上に拜す歴朝の聖慮【一】 皇師、常に神助あり 導き給ふ皇祖の御尊靈

畏くも 天皇陛下におかせられては御神祖の加護あらせ給ふ下、皇軍が收めつゝある曠古の大戰果を御奉告遊ばさるゝ御爭を思ひ立たせ給ひ、十二月十二日神風の伊勢路に鳳輦を進めさせられた、恭しく惟ふに、神國二千六百餘年の輝く歴史にあつて至尊の軍に赴かせ給ひ、または神祖神靈に國難打開を祈念遊ばされた御事蹟は、多い例としないだけに、また畏き極みと申さねばならない、くはし矛千足るの國といひ、言靈の幸はふ國と稱へて、神祖に祈らせ給ふも、師を進めさせられるのも、たゞ和平を希はせ給うて、まつろはぬものあれば、言向け和さむと遊ばさるゝのである、この尊き御實例を輝く歴史によつて拜したい

神武天皇が東に皇軍を進め給うたのは、戊午の春とある、御舟相接いで難波の碕に着き給ひ、こゝで兵を調へさせられて龍田に赴かせられた、そのとき長髄彥は、皇が國を治め給ふ大御心と業察することが出來ず、襲はせられるかと心配して山のけはしい處に據り距み奉らうとした、そのとき神祖を御祈念遊ばされると天照皇大神の御夢想は『朕、頭八咫烏を遣はす、これを嚮導者にせよ』と仰せられ、忽ち空よりその鳥が飛び來つて御案内に立つたので大伴氏の遠祖である日臣命が大來目を率ゐ軍の大將として、けはしい山を踏みひらき大いに軍を進めた

それからまた九月には八十梟師の兄磯城の大軍が要害に據つて、御み奉るに遇はせられた、この御時にも神祖に御祈念遊ばされると、神祖のみ訓へによつて天の香具山の埴を取り天平瓮を作り國社の神祇を祭れと仰せられた、天皇がその通りに遊ばされると、賊は退きまたは平げられて皇軍を進め給ふことが容易に出來た、さらに十二月長髄彥がきびしくお手向ひを奉りて、御苦戰を遊ばされたので、三度祈らせ給ふと、眩しき光りは消えて氷雨が降り、そのなかへ金色の靈鵄が飛び來つて 天皇の弓の弭に止つた

その光はさながら稻光のやうであつたので、長髄彥の軍はみな眼をひらくことが出來ず、敗れ去つてしまつた、これらの由緒は、神が 天皇を護らせ給ふことであり日本が正義の軍より外に進めたことのない證據であつて、大東亞戰爭に從軍した兵の多くが、しばしば身を以て體驗したところであるのをみても、決してたゞの神話ではないことがわかる、今日は近代科學の粹を集めて戰つてゐるので神靈の加護といふやうなことを忘れ勝ちであるが、兵隊たちは激しい突擊に移つたやうな場合、ふところ深くに秘めてゐた神符に彈丸が命中しただけで生命が助かつたり、夢に故郷の母が來て道を教へてくれたために敵の重圍から脱れることが出來たりした場合が多い

これは日本が神國であり、神々が正義の軍を護らせ給ふところを明らかにしたものである、日本は曾て、戰爭のための戰爭をしたことがない、平和を亂ひ、それの邪魔をするものを討つだけであつて敵としたものが日本の眞意を了解し、和平を鎖ひさへすれば皇軍は領土的な野心はなく引揚げてしまふ、日清戰爭もさうであつたし、日露戰爭もまたさうであつたやうに、今次の大東亞戰爭でも、南洋の各地で、原住民達が日本の兵隊さん達になづき、救世主來るといつて歡迎してゐるのがそれである

畏多いことであるが、神武天皇が東に旆を進め給うたのは、神勅によるところであり、古き時代の日本の民草が、皇威になびき、早く天皇が都を定め給うて、よき政治を行はせられるのをお待ち申上げてゐるのに野心のある賊共がこれを阻み奉つた、それで、神祖の大き思召しを體され、それらの民草を安きにおかせられる大御心から、軍の先きに立たせ給うたから、天照皇大神の御靈威が、これを援けられ、また護らせ給うたのであつて『すめらみいくさ』の言葉はここに始まつたのであつた、皇軍がこれである

そしてまた、皇軍の矛を執つて起つことを聖戰と呼ぶのも、よこしまの戰爭を曾て進めさせられなかつた神武天皇以來の大きな思召しをいひ現はす言葉である、畏多いが、神武天皇は、大和島根の地理は御存知あらせ給はず、またその兵力の如きも、各地に屯してお手向ひ申上げた賊軍には比較も出來ないほど少いものであつたと拝察出來るし、殊に敵兵は要害に據つたり、奇策を弄したりした、しかし、困難なる御事情に立たせ給ふと、神祖に御祈念遊ばされ、その御加護を受けさせられた、そのみ心をうけつがせ給ひ明治天皇におかせられても、日露戰爭に際しては尊き御身をも顧みさせられず、旆を廣島にまで進め給ひ、玉の御手にみ劍を執らせられた

この聖代において 天皇陛下が鳳輦を伊勢路に進めさせられ、神祖の大前に曠古の大戰果を御奉告遊ばされるの盛儀を行はせ給うた畏き極みも、皇祖の行はせられたふるごとを今の世に御躬行ひ遊ばされた御事と拜察し、民草もまた日夜神々に聖戰完遂のことを祈念し奉ると共に皇祖の靈際を仰ぎ奉らねばならぬ

獨佛の協調を確信 ペタン佛主席回答

【ビシー十三日同盟】ペタン佛主席はヒトラー總統の書翰に對し十二月五日附をもつて回答したが回答内容は十三日ビシーにおいて發表された、回答の要旨次の通り

一、北アフリカ植民地に對するアングロサクソンの侵略行動ならびに枢要の地位にある一部フランス人の策動の結果とトラー總統が從來の非占領地帶に獨軍を進駐させさらにフランス軍を解體するに決意されたのは洵に遺憾に堪へないが、余としてはこれらの決定の前に叩頭するほかはない

一、しかしながら規律ある軍隊なくしては國家は一日も存立することが出來ないからフランス本國ならびにフランス植民帝國を保護出來る新軍隊を結成することが余の任務と思ふ

一、余は獨佛兩國間の協調を達成することが出來ると確信するからあくまで祖國に踏み止まりさらに最近においては全權をラバール首相に委任した次第だがとトラー總統が今回の書翰においてフランス植民帝國の奪回に全力をあげて協力する旨を確約されたことは感謝に堪へない、余は獨佛兩國間の相互の信頼に基き獨佛兩國間の關係を調整すれば必ずや兩國間の理解を實現出來ると確信するが以上の見地から余は總統の代表フォン・ルンドシュテット元帥に對し會見を要請した

ソ土間諒解成立か 引込みに躍起の策動

【イスタンブール十二日同盟】アンカラ駐箚米國大使シュタインハートはワシントンにおいてルーズベルトならびにハルと數次にわたり協議を遂げた結果過般アンカラに歸任し八日トルコ外相ヌマン・メネメンジヨグルと會見したが右會見直後ソビエート大使ビノグラドフもまた同外相を訪問し會談を遂げた、さらにサラジヨグル土首相は九日午後六時ビノグラドフ大使を官邸に訪問し長時間にわたり會談したが、外交界の消息によれば右會談の結果ソ・土兩國間に或種の諒解が成立したといはれる

もつとも右取極は口頭諒解の範圍を出ないが、ソ土兩國政府は一九四一年八月十三日英ソ兩國政府のトルコ政府に對する通牒の趣旨を重ねて強調し特にダーダネルス海峡の中立その他トルコ國の領土保全を尊重する旨を確約し且つソ土兩國言論界の論調を取締る旨を公約してゐると傳へられる、最近地中海の情勢が變化したのに伴ひ米英ソ三國はトルコ政府の抱込みに躍起となりトルコ國に對する食糧ならびに武器の提供コーカサス南部イラン西部などにおけるトルコ少數民族保護などの好餌を提供してトルコ政府を反樞軸軍陣營に引張り込まうと躍起の策動をつゞけてゐる模様だがトルコ政府はあくまで動かず結局トルコ領土の保全を前提とする今回の諒解に落着いたのではないかとみられる

最後の勝利に邁進せよ ゲ獨宣傳相强調

【ハノーバー十三日同盟】ゲッベルス獨宣傳相は十三日ハノーバーにおけるナチス黨大會に出席して世界戰爭の推移について檢討を加へたのち

ドイツ國民は今後も幾多の試煉を覺悟せねばならないが、總統に對し絶對の信頼をおき、如何なる犧牲をも辭せず、最後の勝利に邁進せねばならない

と述べた

サ號の高級將校大半戰死

【ブエノスアイレス十三日同盟】サンフランシスコ來電は米巡洋艦サンフランシスコ號（九、九五〇トン）はサボ島沖海戰で大破、十一日サンフランシスコに入つたが、同艦は右海戰で日本海軍部隊の熾烈な砲火を浴び、艦橋を吹き飛ばされ、高級將校の大半は戰死したため、マツカンドレス中佐が代つて指揮をとつたと傳へられる

次官會議

【東京電話】十四日の定例次官會議は午前九時より首相官邸に開催、大審司法次官より勤勞青少年輔導に關し時局産業に動員されてゐる勤勞青少年の一部には不良化したものもあるが、これを放任することなく健全に導くことが緊要であり、司法當局としてはこれを犯罪視することなく善導して行きたい意向である旨意見の開陳あり、今後は厚生當局その他關係當局と協議のうへ、勤勞青少年輔導の緊急對策を確立することとなつた、ついで山崎内務次官より 天皇陛下神宮御親拜の御模様に關し報告あつて同九時半散會した

經濟部長會議

【東京電話】内務省では今回地方經濟行政の具體的施策とくに國民戰爭生活に最も緊要なる諸問題を協議すべく十四日午前九時から農相官邸に全國經濟部長會議を開催した、地方側から安積東京府經濟部長以下一道三府卅三縣經濟部長、行政簡素化により經濟部を廢止された道府縣など十縣からは各内政部長、本省側から山崎次官、古井地方局長以下局部長、農林省から石黑次官、石井農政局長以下關係局課長出席山崎内務、石黑農林各次官より挨拶ののち、會議に入り

一、十七年度産米の買入割當および十八年度の配給割當

一、主要食糧農産物の增産

一、蔬菜の供給確保

一、漁業水産計畫の遂行

の諸事項を議題に各經濟部長より地方の實情を述べ、農林當局よりこれらに對する施策を説明、午前午後にわたつて決戰第二年に入つた地方經濟行政の運營につき隔意なき協議を遂げ第一日を終了した

國史教育を強調 新文化創造精神啓培に重點 歴史圖書調査委員會

總督府第九回臨時歴史教科用圖書調査委員會は中等學校高學年用國史教科書の新編纂内容方法につき十四日午前九時から總督府第一會議室で小磯總督臨場、委員長田中政務總監以下島田編修課長ら廿五委員が出席して開會、劈頭田中委員長から別項のやうな挨拶があつてさきに各委員からの答申の趣旨に依つて中等學校歴史科高學年用に對する意見がのべられ、特に聖戰下、重大な使命を擔ふ國史教育を強調、内鮮共通の確固たる國史觀の樹立を期して神代を詳説、國體本義に基く物心両面に亘る日本文化の發展と外來異質文化受容の經路とを明かにして新文化創造精神の啓培に重點をおく新しい編纂を協議、さらに世界に比類をみないわが皇國民生活展開の過程を顯現して聖戰完遂を目標とした奉公實踐の軌範たらしめる熱烈真摯な審議が進められて正午ごろ散會した

田中總監挨拶

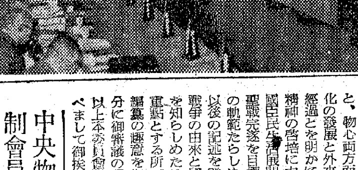
【寫眞＝同委員會】

第九回朝鮮總督府臨時歴史教科用圖書調査委員會席上田中委員長は次の如き挨拶を行つた

本日茲に臨時歴史教科用圖書調査委員會を開催するに當りまして一言御挨拶を申上げます、時局柄且つ歳末御多用の際にも拘らず、御揃ひ御參集を得ましたことは眞に有難う存じます、申すまでもなく歴史の教育が、青少年學徒の精神鍛錬、人格陶冶の上に極めて重要なる意義を有するに鑑みまして、之が教科書に就て萬全を期し、特に其の編纂に關し慎重の用意を致して居る次第であります

扨て 昨年度は中等學校國史教科書低學年用を編纂刊行し今年度に於きましては、引續き高學年用の編纂を進め、印刷着手の時期も迫りましたので、本日は之に就て御意見を承りまして、更に十分に推敲を加へ、以て萬全を期したいと存じて居る次第であります

中等學校の歴史教科書に就きましては、既に本委員會設置の當初に於て、各位の御意見を承り、御答申の趣旨に依て計畫を致し、又編纂を進めて參つたのであります



然る 處、其の後に於きまして、著しい時勢の變化を見、殊に支那事變より大東亞戰爭の勃發を見るに至りましてから世界史は茲に一大轉換の時期に際會したのであります、而も此の秋に於て、我が國は大東亞建設の指導的地位に立ち、世界新秩序樹立の爲、高度國防國家體制の確立に邁進しつゝあるのでありますから、强力なる指導精神を確立して國民思想の統一を圖り、新文化創造の精神を昂揚して總力戰の完遂に備へることは現下喫緊の要務と申さねばなりませぬ、而して、之が爲に歴史教育の使命は益々重きを加へて來つたのであります

殊に 本府に於きましては聖戰下朝鮮統治の眼目として、國體本義の透徹、道義朝鮮の建設を指標と致して居りますので、特別歴史教育、就中國史の教育による國民的自覺徹底の成果に、大なる期待を有して居る次第であります

中等學校國史高學年用の編纂に當りましては、叙上國史教育の使命に鑑み、朝鮮に於ける特殊の事情に對しても、慎重考慮の上内鮮共通の確固たる國史觀の樹立を期しまして、内容を選定せしめてをりますが、神代を詳説して國體本義の透徹に資したること、物心両面に亘り日本的文化の發展と外來異質文化受容の經過とを明かにして新文化創造精神の啓培に力めたること、皇國民生活展開の過程を叙して聖戰完遂を目標とする奉公實踐の軌範たらしめたること、明治以後の記述を詳細にして大東亞戰爭の由來と國力充實の次第とを知らしめたること等は、其の重點とする所であります、何卒編纂の趣意を御酌取りの上、十分に御審議の程を希望致します

以上本委員會開催の趣旨を申述べまして御挨拶と致します

中央物價統制會員總會

【東京電話】中央物價統制協力會議では今月初旬より明年三月末まで經濟戰力增强運動を展開、現下最大の要請たる生産增强と國民生活の安定に必要なる措置を强力に實踐するが十四日は午前九時より丸ノ内大東亞會館に第三回會員總會を開催、政府側より岸商相、井野農相、谷口大藏次官、奧村情報局次長ほか約百名の關係官、協力會議側より結城會議長、藤山日商會頭、千石産組會頭ほか約三百名の關係員出席、まづ國民儀禮ののち結城會議長より本運動展開の意義について挨拶し、ついで岸商相、井野農相、鈴木企畫院總裁（秋永第一部長代理）賀屋藏相（谷口大藏次官代理）嶋田海相（武井海軍省經理局長）、安藤翼贊會副總裁などより、それぞれ挨拶があつて、午前十一時總會を終了し、ひき續き經濟協力會議に入り、結城議長の挨拶、中西事務局長の運營方針説明に次で藤山日商會頭、千石産組會頭より發言があつて正午一旦休憩、午後一時再開九十二件の提案を一括上程、これを第一（重化學工業）第二（輕工業）第三（農林水産業）の三部會に分ち審議に移し、各科委員より活潑眞摯なる意見の開陳があり、第一日の日程を終つた

岸商相挨拶要旨

【東京電話】中央物價統制協力會議第三回會員總會における岸商相挨拶要旨左の如し

戰時經濟運營の要諦は生産力の擴充と戰時國民生活の安定確保といふ二つの目標を達成することに歸着する、わが戰力を十二分に培養して如何なる消耗をも完全にこれを補給し飽くまで長期戰を戰ひ拔くためには今後一層生産增强の奉公に精進することが急務である、生産增强と低物價との調整は支那事變以來政府の堅持して來たところであつて、あくまで産業經濟運營の基本となるものである、ことに戰時重要物資を生産する緊要企業にはそれぞれの地の生産條件に適應するところの價格を保證することが必要で、その要請に應じ政府は目下鋭意統一原價計算制度の具體化に努力中であるが、これによる適性價格の保證は、たゞ單純に價格の引上げによつて生産を促進するといふことではない、今後いよいよ戰爭は熾烈化するとともに國民生活をますます質實簡素ならしめ、眞に日本的な消費節約體制を實現する必要がある、從つて生活必需品の規格を單純化、不用不急品の製造禁止などこれに即應する施策もますます强化されねばならぬ

時の錄音

天皇陛下、有史以來御親ら初めての御親拜の御盛儀。畏し、皇祖神靈の御加護を祈らせ給ふ。

×

一億の蒼生、たゞ恐懼して感激あるのみ。

×

この有難き大御心に應へ奉るは斷乎これ臣道實踐。

×

天地神明に誓つて、この戰爭を勝ち拔かん。

×

半島二千四百萬の民草また必勝の決意新たなり。

×

目指すは米英擊滅、期するは敵國降伏。

總督府辭令（十二日）

（慶南）産業主事 權田茂十郎（全南）産業技師 家入一雄 願に依り本職を免ず（各通）

日滿アルミ無配

【東京電話】日滿アルミでは十二日内幸町本社に決算重役會を開き當期損金處分（無配繼續）案を査定來る二十六日の定時總會に附議する

西日本鐵道八分配

【福岡電話】西日本鐵道株式會社では十二日博多商工會議所に役員會を開き、合同後初の利益金處分案（配當年八分）を決定、來る廿八日の總會に附議する

東京人絹無配

【東京電話】東京人絹では十二日決算重役會を開き當期利益處分案（無配）を査定來る廿一日の定時總會に附議する

朝鮮無盡契約高

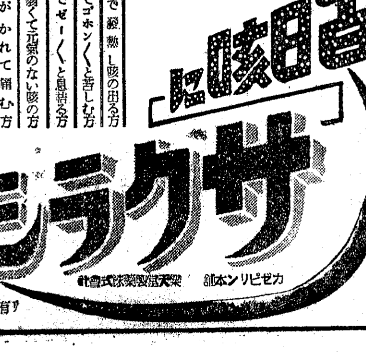
朝鮮無盡では十、十一の兩月にわたつて社名變更記念無盡を募集したが、豫想外の好成績で本店のみでも豫定契約額三百五十萬円に對し七百卅萬円となり本支店を通じて一千三百萬円に達した、この結果同社の總契約額は三億三千萬円となり全國第二位の契約高を保持するに至つた

大東亞戰爭一周年記念貯蓄運動
主催 朝鮮總督府 朝鮮金融團
後援 國民總力朝鮮聯盟

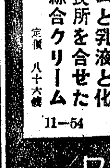
結核治療と豫防の確立に
專賣特許 ケリオス
ケリオスは結核動物に對し急速にリパーゼ價を上昇せしめ、結核抗體の産出を促し結核菌體被膜の溶解と殺菌中和現象を發來せしむると同時に、特殊免疫の産出する事實に基き結核菌に對し殺速に著名なる溶菌現象を惹起す。
各大學病院採用 注射用・内服用 「純國産」 品切無し（各藥店に有）
發賣元 東京世田谷區北澤二丁目 河西生化學研究所
代理店 京城・木村藥房

變調劑 ビタヘモゲン 錠
結核 心臟疾患 尿意頻數 精力增進 疲勞恢復
夜尿症 虚弱體質 四肢冷感 産前産後補強
（文献進呈）
發賣元 東京市神田區鍛冶町二ノ十 淺田飴本舗 城内伊太郎 振替口座東京一六一〇番

S・3



百日咳に サクラシン
セキを放置することは危險な呼吸病をつくる基になります
特に可愛いお子様方は……それにはどの鎭咳劑よりも藥効優秀なる「サクラシン」を
感冒で發熱し咳の出る方
痰咳でゴホンゴホンと苦しむ方
喘息でぜーぜーと息詰る方
肺が弱くて元氣のない咳の方
咽喉がかれて痛む方
¥.30 ¥.50 ¥1.00
カゼピリン本舗 天榮堂製藥株式會社
全國有名藥店に有り

肌アレに 粉化粧下に

ビタミンA・Dを始め優秀な科學的綜合美容成分が附けるとすぐ皮膚にしみこむ
粉化粧下にクリーム・ローションは既に婦人方常識です
ヒゲ剃後に
▲クリームと乳液と化粧水の長所を合せた新液体綜合クリーム
定價 八十六錢
11—54
明色クリーム

痔疾に 小松痔退膏
早期治療の實行
痔疾を治す要諦は早く手當する事です。即ち寒さで增惡しない前に本劑で充分手當する事が豫防を兼ねた治療法となります。
内痔核・外痔核・痒痔・肛門爛・裂痔・脱肛・痔瘻
小松痔退膏（挿入藥） 小松痔快丸（内服藥） 各價廿錢より
右二者を併用すれば凡ゆる痔疾の治療は可能でまた治癒も理想的となります
總代理店 株式會社 玉置商店

ハイガ服んで健康へ！
激務・過勞は多量のB1を消耗し、脚氣その他のB1缺乏症を惹起するからハイガを服用するのが何よりである
三〇〇錠入 一円二〇セン
資生堂のビタミンB1 強力 ハイガ
一錠中七ガンマビタミンB1含有
資生堂 發賣元 東京銀座 製造元 資生堂製藥株式會社

烈々、醜の御楯へ
鐵血の若人半島
榮えある筆頭は忠南
十八年度兵適格志願者

半島青年が烈々の忠誠を燃え切れず澎然と起つて醜の御楯たらんとする昭和十八年度陸軍特別志願兵志願者がその志願…いよいよ火と燃える半島の赤誠ぶりが十四日總督府陸軍兵務課から發表された、しかもその數字は管内募集の分だけで、これに内地をはじめ滿洲、支那在住からの分を入れるとこれ以上の驚くべき陣營數人員を示すであらう、…による管内の分では…にのぼり知識階層の半島青年が如何に軍旗の下への憧れを燃やしてゐるかを如實に示してゐるが、これが榮えある適格者は六萬八千百十八名である

昭和十八年度陸軍特別志願兵志願狀況（管内募集の分）

	志願者總數	國中等校以上卒業者	適格者數
京畿	[illegible]	[illegible]	六、五三三
忠北	[illegible]	[illegible]	二、〇三六
忠南	[illegible]	[illegible]	四、五九九
全北	[illegible]	[illegible]	三、九八三
全南	[illegible]	[illegible]	九、七五四
慶北	[illegible]	[illegible]	五、四六八
慶南	[illegible]	[illegible]	五、八〇七
黄海	[illegible]	[illegible]	六、二六二
平南	[illegible]	[illegible]	七、七一八
平北	[illegible]	[illegible]	三、九三二
江原	[illegible]	[illegible]	六、五九八
咸南	[illegible]	[illegible]	四、七三三
咸北	[illegible]	[illegible]	一、四六六
合計	[illegible]	[illegible]	六八、一一八

慰問使を派遣
局内應召者遺家族へ專賣局から

朝鮮專賣局では支那事變以來局職員中から應召した將兵の中で忽國の華と散つた勇士の遺族に對して慰問使節に見舞金を贈つて僚友の溫い霊靈を讃へるとともにその遺族を慰めて來たが、今回大東亞戰爭が決戰第二年目へ突入したのを機會に應召者及びその家族には慰問金を、局内の五遺族に對しては慰問使、見舞金を、又内地の十五遺族に對しては見舞金をそれぞれ贈り溫い慰問を行ふこととなつた

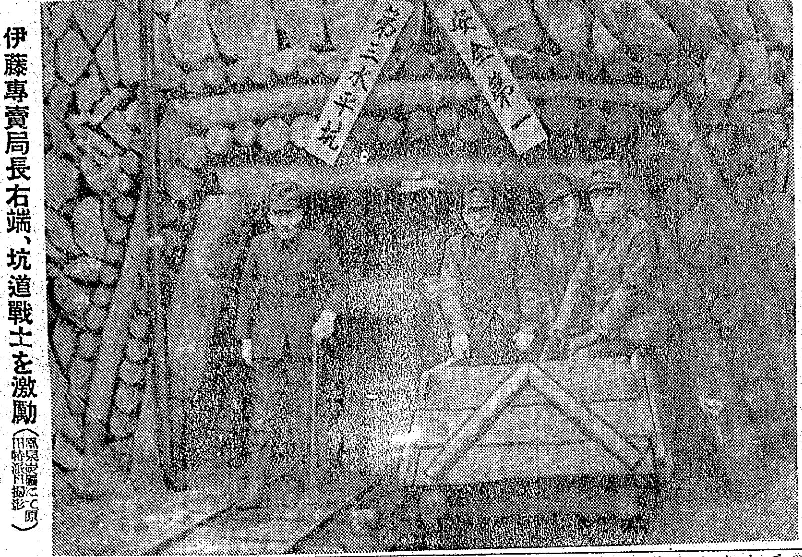
京城黄金町 電光二〇七四 李炳南小兒科

"恥を知れ米國"
日本の厚遇に感激の敵國人
切々、當局へ感謝狀

【大連十三日同盟】大東亞戰爭勃發で大連に抑留されてゐる外人の一人關東州廳外事課に勤務してゐた米國人チヤールス・ビショツプ・キニーは日本國民の示した麗しい人情に感激してこのほど柳井州廳長官宛左の如き感謝狀を寄せ米本國の抑留日本人に對する態度に遺憾の意を表するとともに正義日本を賞讃してゐる、また大連市千歳町メリーノール修道院修道女メリー・ビーターも州廳外事課に昨年十二月以來同修道院全員に對し示された溫情および國民の溫かい心盡しを何時までも忘れずに心に刻み込んでゐるとの感謝狀を寄せてゐる、

キニーの感謝狀は左の通りである

小生は日本の新聞で在米日本人の虐待の樣を知り非常に憂慮してゐます、今度ニユーヨークより歸來の途日本領事館員よりさらにこの事實を承知し恥辱と慚愧の念に堪へないものがあります、米國民がどうしてこのやうな殘酷にして非人道的なことをしてゐるのか理解するに苦んでゐます、小生はすべての日本人に至極厚遇されてをりすべての日本人に對して感謝の念をもつものでありまして、日本政府及び國民が非戰鬪員に對しては親切にして人情味ある態度をもつて臨まれてゐることは洵に大國民たるの矜持を示されるものでありましてかくの如き大國日本の存在することを神かけて感謝し、貴國民より種々慰安を賜はり且つ數々の親切なる待遇に預つてゐることを死しても忘れな



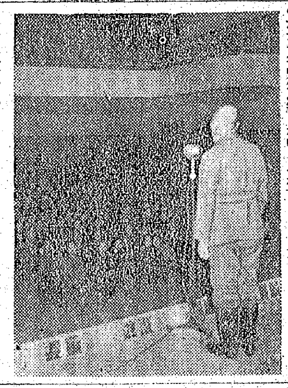
伊藤專賣局長右端、坑道戰士を激勵（寫眞說明前にて原田特派員撮影）

護らう國の寶
デフテリヤ豫防注射を獎勵

い所存です

お國の大切な子寶を病魔の手から護りませう—その中でも特に子供の上に猛威を振ふデフテリヤは非常に死亡率が高く咽頭デフテリヤは三四十パーセント、喉頭デフテリヤは五六パーセントであるが、喉頭デフテリヤは七十パーセントの高率を示し、罹病したら回復は難しいものと言はなければならない、この子供の禁敵デフテリヤは毎年十月頃から冬を越して翌年の三、四月頃までが一番罹りやすいのだが一年中殆ど絶えない、それも十歳以下特に五六歳以下の乳幼兒が最も多く冒され易いがこれを防ぐには先づ豫防注射に限る外はない、注射は一週間乃至二週間の間をおいて三回うつことになつてゐるが三回終れば四、五年は大丈夫であるが、必ず三回やらねば絶對的の效果はない、一寸した親たちの不注意から取返しのつかない手遅れにならないやう、京城府では無料でいつでも京城道衞生課、京城府衞生課または府内各保健館など、最寄りのところで必ず豫防注射をするやう希望してゐる

義士を偲ぶ
本社小國民部主催の集ひ



大東亞戰二年目の躍進たる少年の意氣を昂揚させる映畫『忠臣藏』を中心としての本社小國民部主催『赤穗義士の會』は義士討入の日十四日午後一時から府内府民館で府内各國民學校兒童約千七百名を招いて開かれた、國民儀禮の後、京城西大門國民學校四年澁澤榮雄君の皇國臣民の誓詞唱導によつて先づ小國民の誓ひが行はれ本社石川小國民部長の挨拶に續いて東城義士會幹事伊東勝作氏の講演があり『皆さん、この義士の話をよく聽きとめて赤穗義士がその主家を忘れ自分を捨てたその深き忠義を肝に銘じて立派な日本のよい子になつて下さい』と力をこめて說き、それよりニュース、落葉下部隊の勇士の表彰を終へて愈よ日活映畫の『忠臣藏』十八卷の上映が行はれて同三時歡聲湧く、義士を偲ぶ映畫會を終つた

【寫眞は義士を偲ぶ會】

在京半島學生冬季鍛錬會

【東京電話】朝鮮奬學會主催にかかる在京半島學生學校別冬季鍛錬會は十二、三の兩日各學校に別けて駒澤大學生李原一成君以下五十八名は東京市千歲ケ谷の修養道場で、東洋大學生玄永穆君以下四十名は東京市原宿の東亞報國會道場において祈禱の要氣を克服しそれぞれ多大の成果を收めて鍛錬日程を終へた

東日大毎特派員大西氏ジヤワで戰死

【ジヤカルタ十三日同盟】東日、大毎ジヤワ特派員大西宗九郎氏は對濠攻擊行に從軍中去月十日壯烈な戰死を遂げた、十二日發表された、大西特派員は東印度作戰が開始されるや今同報く戰線を轉戰された東海林部隊に從軍、去る三月一日未明チレボン附近のエレタン海岸に上陸、第一線部隊とともにカリジヤチ飛行場の急襲占據をはじめ、空からのバンドン一番乘りなどにも活躍、陸鷲の雄き東海林部隊の戰鬪を報導く就役に際へ小スンダ列島攻擊戰では未開の地を勇士と共に行軍取材報道第一線に挺身、十一月十日〇〇飛行基地から對濠攻擊行に參加中壯烈な

永井柳太郎氏講演に來城

戰局の各地で講演會を開催し、決戰下朝鮮同胞の決意をうながすべく總力聯盟で招聘した大政翼贊會東亞局長永井柳太郎氏は、十四日午前十一時卅六分、空路福岡より京城第一飛行場着、朝鮮ホテルで點心の後、朝鮮神宮に參拜、總督府に小磯總督を訪問挨拶を行ひ、同日午後四時卅七分京城驛發『大陸』で平壤に向つた

家庭防犯指導
龍山署で實施

『防犯はまづ家庭から』と年の瀨をひかへた龍山署では各警察班員に呼びかけて防犯運動を徹底させ鐵後治安に遺漏なきを期するため歲末繁忙を前に十五、六日の兩日に互つて家庭防犯指導訓練を管内一齊に行ひ、これに隣組はがつちりと結び合つて明るい街の建設に警察と協力することになつたが、

町内の防火標語入選者

大切な國の資源を燒き盡す火災を防止するためにはまづ愛國班の一人一人が防火意識に目ざめなければいけない…といふので南大門通三、四丁目および南米倉町では去る十一日全國に實施された防火週間に際して町内愛國班から防火意識のための標語を徵募したが、このほど互選して次の通り入選者を發表それぞれ賞品を贈つた

一等『火の不始末は人泣かせ』濱波タケ、二等『人に賴むな火の始末』北川松次郎、三等『油斷々々が火の手を招く』寺尾フミエ、四等北川菊彦、以下佳作六點

白銅貨獻金

"この年でお國のために盡したい"と大和町四一内田キヨさん（七六）は大東亞戰爭以來、蒐集してゐた十錢白銅貨が三百枚に達したので十二日京城府國防部へ差出した

喪の凱旋

【釜山電話】金南光陽郡光陽邑日野醫院開設町田泰故陸軍軍曹村田王雄、大田府春日町出身故陸軍上等兵西澤濱の兩氏は大陸に轉戰して赫々たる武勳を重ねてゐたが、いづれも中支戰線で名譽の戰死を遂げ、その英靈は嚴父村田正一氏、西澤一郎氏のほか近親者に護られて十四日釜山上陸『興亞丸』あかつき』で喪の凱旋した

日本鍛工推獎

當社株は減配說で崩落したがデマと判つて戻しつゝある、當社の優秀な設備と利益率の高い事（每期四割內外）から見れば嚴察は更に好い譯で九分配當迄の五分五厘利廻り採算の八十二圓近く實現證據の最低限界者の權利七掛を自込んだ百四圓附近迄である

假に收束的減配をして八分となるとしても業績が益々安定するから五分利廻り迄充分買へる譯で當局百圓以下、相場は賣買から見て買候地を現してゐる事になる

京城府黄金町二丁目一九九ノ一
安東證券株式會社

朝取一般取引員
公社信託株式會社
昭和證券株式會社
京城府明治町

一家健民

201
主人の旅勞・主婦の妊娠・子供の發育・お年寄りの常習便祕凡て錠劑わかもとの奏效顯著にして戰時健康生活全し（一日數錠）
新發賣 わかもと

なほ實施要領は次の通り

防犯指導狀況を調査しこれが不備不足の點を注意する▲各愛國班每に警戒、不在者に對する看守並に暴動不寧、現行犯發生の際の急速申告につき指導する、被害申告勵行▲防犯宣傳ビラの配布▲倉庫責任者など盜難被害の虞れの多い商所責任者を十四日午後一時署に集めて注意を促すとゝもに夜警勵行▲同日警內運送業者を署に集め輸送及び保管物資盜難防止策を指導▲町聯盟幹事、役員、地方有力者、金融團體代表者を同日署に招集し署長は本運動の必要性を說き座談會を開催▲學校、劇場では防犯に關する講演會を開き本運動趣旨徹底に努める

株式
弱保合
日本レ戻す

前場　好個の刺戟材料漸勞々當局の思惑先封によつて年內無相場觀が日增の漸强とともに漸次有力化し諸株とも大勢無風圈内にあつた、僅かに休日前より期待づいたまた日本人絹のみは續進步調を持續、寶印かれたが、今朝配當六分据置きに決定したので訂正高が行はれ約二円方安値から戾した、なほ短期主力は朝新廿七円三十錢と二十錢方眼りし、大新五十三円、新東百三円十錢と五十錢方引弛み、三菱重工新五十円五十錢と變らず、新鐘七十六円と六十錢方軟弱、高周波五十三円二十錢と二十錢方引締めたが、概ね弱保合に推移した

朝取短期（十四日）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	五三・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	一〇三・一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	七六・〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小林	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

前場大引　一〇・五五分

朝取實定と日步

銘柄	實定	日步	代引
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期　三三・二三〇枚累計　六〇四・九七〇枚

大株短期

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱工	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新郵船 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ソチツ 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日紡 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新帝人 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銘柄	前場	大引	後場
新小倉 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新麥酒 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽水 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前場	後場
高周波	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄	前寄	引	高	安	後寄
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第二部）

銘柄	寄	中	引
滿鐵 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北炭 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋レ 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新小倉 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新麥酒 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽水 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵 前/後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日糖　前場大引　一〇・四一分

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

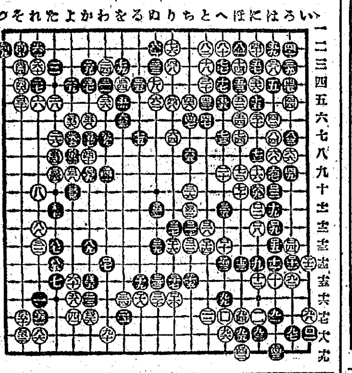
△橫濱生絲（十二日）

	一節寄	二節引
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	一五六〇	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

解舒狀況（十二日）　發行高　[illegible]

現株仲値（十四日十一時調）

◇内地株	◇北鮮炭	大同鋼	同新
◇新鐘紡	昭和鋼	同新	◇電氣工
日東紡	石原產	小倉鋼	◇昭和飛
同新	新築鋼	同新	同新
日清紡	北鮮油	ニツケ	デイゼ
日華紡	旭石油	朝鮮	同新
◇人絹株	同新	昭和電	東洋ペ
旭ベ	日石新	日立新	日ビス
同新	◇化學工業	日輕金	◇紙・消費
日本レ	日窒	石井鐵	國際船
同新	同新	同新	東洋船
東京人	電化	新潟鐵	川崎重
同新	同新	兵器	川南新
日毛新	日曹	池貝鐵	石川島
◇鋼業株	◇重工業	同新	同新



第十三回 大日本棋院　昭和十七年度對抗戰
先 六段 藤澤庫之助　六段 篠原正美（持時間各十時間）

（棋譜　[illegible]）

◇黑□三七のコスミでは、□三八と押して頑つてゆく手段もありその方が幾分優つてゐたかも知れぬ。

◇黑□五五では左邊を『そノ十四』と飛んで此際の目りを止めて置く方が良かつたやうだ。

◇白□六十と打つてしまつたのは多少惜しかつた。此處はしばらく保留して置くか、或ひは□六一にハネ出して打つて置く方が、損得は同じであつても、後に劫の出來た場合、劫立ての工合が違つて來る。

小野田千代太郎（評解）

後三國志

桃園終春（一）
出師の卷 （30） 吉川英治作　矢野橋村繪

して、輕便に陣を飛ばして云つた。

「いつたい、朝廷の臣ばかりでなく、孔明なども實に間拔けの無頭だ。聞けば、孔明はこんど皇帝の補佐たる丞相の位に就いたさうだが、魏を滅め、蜀朝の文武は、みなどは、ひそかに默つてゐるんぢやないか。……實に、嘆かはしい小人共ではある不得、張飛の如きにまで、今日、有難い陛陣を賜はつて、不平どころか、有難いと思ふことは人一倍も感じてゐるが、それにつけても、關羽が世にゐないことを悲ふと、呉に對して、いよいよ報復の軍を興さずにをれん。無念だ、殘念だ、呉を亡ぼさぬうちに、自分たちのみが、こんな厚命に溫まつて無事泰平に暮してゐるのは、相濟まなくて仕方がない。地下の關羽が、どんなに瞋ぎりしてゐるかと思ふと……』

張飛は哭き出した。

醉と涙ぐんで、張飛は彼に達すると、彼はいつも、悲憤して哭くのが癖であつた。

けれど、彼のことばは、決して一場の醉言ではなく、さうした氣持は、常に抱いてゐるものに違ひない。

その證據には、やがて新帝が蜀主の座に就いて、すぐその後で、蜀の蹶起を促さんと、彼も直ちに成都へ上つてゐる。

ふかく桃園の盟を守つて、とともに誓つてゐることは、皇帝玄德といへども今は同じであつた。身の老齡を厭ひ、一たん人生の晩節を誓つて、

（我れ呉と倶に生きず）

と、宣言してからの彼は、以來毎日のやうに練兵場へ行幸して、みづから兵を閱し、軍馬を調練し、ひたすら其日を期してゐた。けれど、孔明を始め、社稷の將來を慮ふ文武の百官は、

（陛下には、未だ九五の御位について日も淺いのに、ふたゝびここで大軍を起すなどは、決して、宗廟の政を重んずるゆゑんでない）

と、反對の說が多く、殊に玄德も心ならずも、出兵を遲延してゐる狀態であつた。

折ふし張飛は成都へ出て來た。その日も玄德は調練を出て、練兵場の演武堂にをると聞き、彼はすぐそこへ行つて帝に拜謁した。

その時、張飛は、玉階の下に拜伏するや、帝の御足を抱いて、慟哭を放つて哭いたといふことである。

玄德もまた張飛の背を撫でて、『よく參つた。關羽はすでに世に亡く微賤に會した義兄弟も今はそちとただ二人ぞ。微は壯健か』

と涙やかに彼の悲嘆を慰めた。

張飛が、拳を擧って、

『陛下には、なほその昔の盟ひをお忘れありませんか。不肖も、關羽の仇を報ぜぬうちは、いかなる富貴も榮華も、少しも心の樂みとはなりません』

と涙を拂つていふと、玄德もともに落涙をたゝへて、

『朕の心も同じである。いつの日にか必ず汝と共に呉へ征めて行くであらう』

と、言つた。

張飛は雀躍りして、

『陛下にその御勇氣があるならば、いつの日かなどとおつしやらないで、すぐにも張飛はお供したいと思ひます。はや平和の日に狎れて、ひたすら小我の安逸へ奔らうとする文官や一部の武人に遮られてゐたら、生あるうちに、この恨みを腸から晴ぐ日はないでせう』

『然なり、然なり』

と玄德はこの一瞬に勇斷を奮つてつひに直接大命を降してしまつたのである。

『實物』閑散
資源株買氣

後場（下押す）相場の行惱み商狀から嫌氣賣物一段と惱み短期新東、三菱重工新それぞれ一円餘方至は二、五十錢方引弛みを示した下押しその他も全面的に變らず乃至は二、五十錢方引弛みを示した

現物の低迷狀態を映して稍際的な實物なく商內は漸く閑散化して來たが、資源株は資源產業の擴充が今や問題となりつゝあるので先行好轉が見越され一齊に强調を呈した、地株では岩村鐵業が引續いて買氣が潛在し四十六円と暁りを示した、主なる出來値左の如し

龍工新三三、〇▲岩村四六、〇▲朝鮮理化金屬三一、二▲兵器新四八、一一八、〇▲川崎重工八九、五

年末年始立會

◇朝取　大納會　初立會
株式　廿八日　一月四日
實物　廿九日　一月四日
（右何れも當日前場限り）

◇大株、東株市場における年末年始立會日取りは朝取と同じ

◇生糸　大納會　初立會
橫濱　廿八日　一月六日
神戶　同　同

慰問袋に是非！
心臟
喘息の治療に
心力
◎精力體力弱き人◎動悸息切れある人◎結核肋膜熱の人（價　一圓より）
福山市　心力本舖

揚がる戰果に應へて貯蓄
公奉給配末歲店全
丁子屋の羽子板陳列
新年のお座敷用品
お正月の盆栽
—於四階催場—
感謝を慰問袋にこめて
慰問品賣場（地階）
丁子屋

季節向特撰食料品	地階
紳士用冬の雜貨充實	一階
朝鮮特產品各種取揃	一階
實用陶器豐富入荷	一階
お正月の婦人子供服	二階
婦人子供防寒雜貨品揃	二階
お正月用吳服	三階
新春用食器陳列	四階

せきにパラコミン液

この健康色が健康美をつくる
クロバー
高級口紅　ホホ紅
三菱商會・大阪・東京

御挨拶
愈よ十五日より開店
戰捷第二年の決戰體制に即應して改裝を施し左記の通り營業種目を變更致しました、何卒相變らず御利用の程御願ひ致します
記
一階　食堂部　鍋物、壽司、天婦羅、和洋食一品
二階・三階　朝鮮產業機械統制組合事務所　京畿道製材生產出荷組合、京畿道民有林原木生產出荷組合事務所
京城府旭町一丁目　山陽軒
電話用途變更　營業用本局三五五二　自宅用本局九六五二

Columbia
名曲レコード
京城驛前　明時堂
電話本局②二四四四

歌謠曲
南を指して　岡晴夫
男の意氣く南海に雄々雄飛を潮めた英雄山田長政の意氣を歌つた傑作盤！
片面　峠の夕陽　三門順子
銃後を護る純情乙女の意氣を歌ふ
2.14　41
キングレコード

松竹映畫　異色大作
婦人倶樂部百萬の愛讀者を熱狂させた名作の映畫化
若い人々の魂にぢかに觸れる近代戀愛映畫の凱歌篇！
三大スターの火華する競演
女の手
一人の男性に思慕を捧げた純情の乙女と晩春の女性の惱み
佐分利信　水戶光子　信千代
春日英子・吉川滿子・岡村文子　赤木蘭子改メ
原作・小島政二郎　脚色・[illegible]　演出・瑞穗春海
十六日封切　白系・公開
明治座・若草劇場

戰線のお正月へ
慰問袋を送りませう
一階
京城　三中井

十五日より　羽子板とおもちやの會　六階ギャラリー
十五日より　新春用家具陳列會　五階ホール

朝取一般取引員
東亞證券株式會社
京城府黄金町二丁目・電話本局代表五一一六

京城 都藥房 淋藥
悪性の淋疾と婦人病がたつた四五日服用の內服にて完治する獨特秘藥
價　二圓・四圓・八圓
京城府前　都藥房

謹啓當鑛業所技手古布春三儀十二月五日午後五時急逝致候生前の御交誼を謝し茲に御通告申上候
尙葬儀は故人の功勞により特に社葬として左記の通り執行仕候
十二月十三日午後二時　於三和鑛山
昭和十七年十二月
三和鑛山鑛業所

ニキビが取れて色白くなる
佐賀、ニキビやニキビ跡の悩みの方は愛知縣岡崎市西八町二九二、日本醫藥研究所へニキビ說明書送れと御申込になれば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

株式 通し 生產擴充
東新株の掉尾戰
開け今後の動向
掉尾戰を飾る東新株の猛進りを目せよ全國的株不足の逆日步現象が何んと見るか「無い」ものは「高い」これ自然の原則である、殊に東新は我が國内に入れるは好個の投資株たる資格あり、殊に相場の羅針盤とも云ふべき新株は十日の買詰めに於いて大戰中の到來の好轉期を具現せり、今や東新買の好機到來せり東新同志の意見を展す、來り聞け今後の動向に就いて述べん。
朝鮮取引所取引員
白井株式店
京城府黄金町　電話本局代表二一一〇

◎會社四季法（無代進呈）
株式投資家になくてはならぬ參考書數に限りあり、至急御申越あれ
京城府黄金町二ノ一九九
二國原株式店現物部